



令和5年度



鹿児島市学校支援ボランティア事業

# 事業報告書



総合的な学習の時間「桜島大根を育てよう」  
(犬迫小学校)



家庭科「ナップサックづくり」  
(松原小学校)



部活動「本と声の間・にじいろの時間」  
(吉野中学校)



家庭科「幼児とのふれあい体験」  
(長田中学校)

鹿児島市教育委員会



## はじめに

昨今、少子高齢化や地域のつながりの減少による地域の教育力の低下や、発達障害や貧困といった福祉的な課題の増加などを背景に、学校が抱える課題が複雑化・多様化する中、学校だけでなく、社会全体で子供の育ちを支えていくことが求められています。

そのような状況の中、2020年からの新学習指導要領では「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という理念を学校と社会が共有し社会と連携・協働しながら未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む「社会に開かれた教育課程」の実現を重視しています。

本市では、平成20年度より「学校支援ボランティア事業」として、地域コーディネーターを配置し、本事業の推進に努めてまいりました。現在、市内36本部、全小中学校で実施され、多くの教育効果を上げております。また、拡充を図っております中学校におきましても、少しずつ活動内容の広がりが見られているところです。

今年度は、小・中学校併せて12月末現在で、登録者数9,663人、延べ活動数11,323回、延べ活動者数40,035人と、多くの方々のご協力のもと実践していただきました。

本事業は、子供たちと地域の方々との多様な体験活動を通して、地域への愛着の形成や地域住民とコミュニケーションを図る機会となっており、地域の教育力の向上にもつながっております。

また、ボランティアの方々にとりましては、これまでの学びの成果を生かす場になっており、生きがいづくりや生涯学習の場として大きな役割を果たしているところでもあります。

教育委員会としましては、学校運営協議会制度と地域学校協働活動の一体的な推進をめざし今後も地域と学校が連携・協働し、未来を担う子供たちの成長を支えていく体制の確立に努めてまいりたいと考えております。

結びに、これまでご協力いただきました皆様に感謝申し上げますとともに、特色ある実践例を取りまとめたこの報告書が、これからの実践や取組に生かされることを祈念いたします。

令和6年3月

鹿児島市教育委員会  
教育長 原之園 哲哉

# < 目 次 >

	頁
はじめに	
1 学校支援ボランティア事業の概要 . . . . .	1
2 学校支援ボランティアの登録状況等 . . . . .	2
3 広報等 . . . . .	4
4 成果と課題 . . . . .	5
5 各本部の支援活動例一覧表 . . . . .	6
小学校活動事例 . . . . .	7
中学校活動事例 . . . . .	85

# 1 学校支援ボランティア事業の概要

## (1) 目的

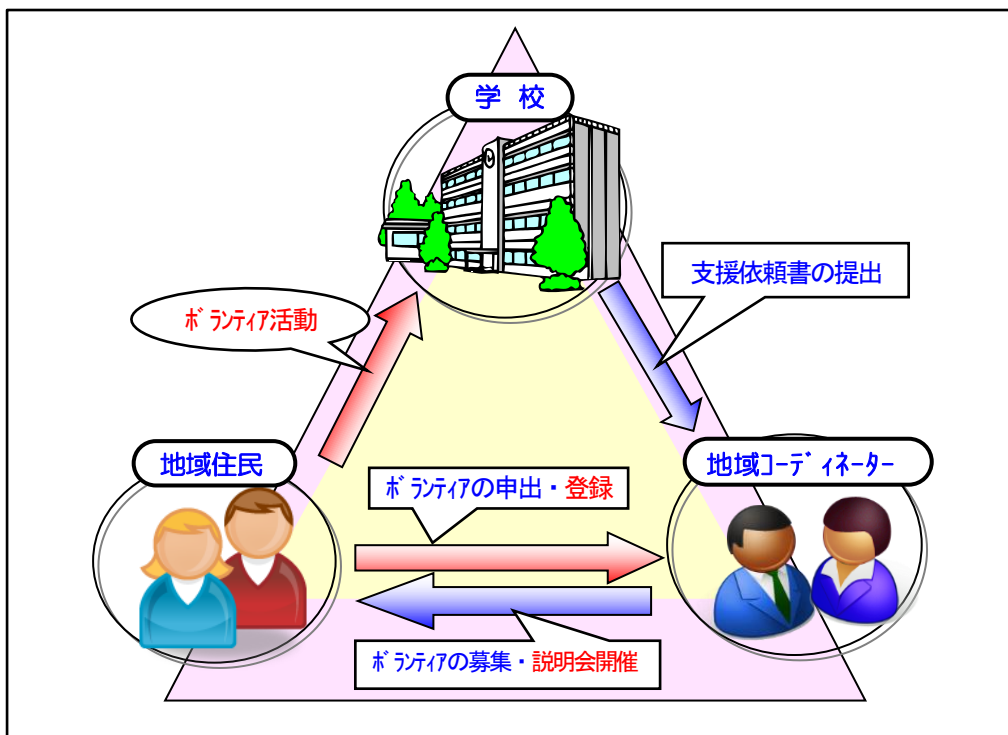
本事業は、地域で学校を支援する体制づくりを推進するために、学校からの要望をもとに、地域コーディネーターが登録者の中から対応可能なボランティアを調整の上派遣し、学校の教育活動を支援するものである。これにより、学校ではより細やかな指導ができるようになるとともに、学びの成果を生かすことで市民の生きがいづくりや地域の教育力の向上にもつながり、地域全体で子供たちの成長を支えることを目的としている。

## (2) 経過

平成20年度に、県から鹿児島市学校支援実行委員会が委託を受けて実施していた事業を、よりスムーズで継続した運営を行うために、21年度より本市の事業として実施した。

県委託事業は22年度を以って廃止となったが、23年度から国の補助制度を活用して継続実施し、26年度には市内全小学校での事業となった。平成29年度からは、中学校への拡充を図っている。

## (3) ボランティア活動実施までの流れ



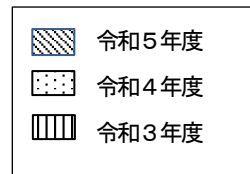
## (4) 地域コーディネーターの役割

- ① 学校からの要望の聞き取り
- ② ちらし・ポスター等の作成
- ③ 地域教育協議会との連携
- ④ 広報活動
- ⑤ 学校とボランティアとの連絡調整
- ⑥ 事前打合せの日程調整
- ⑦ 活動終了後の反省
- ⑧ 地域コーディネーター研修会への参加（自己研鑽）
- ⑨ その他（自己研修、情報収集 等）



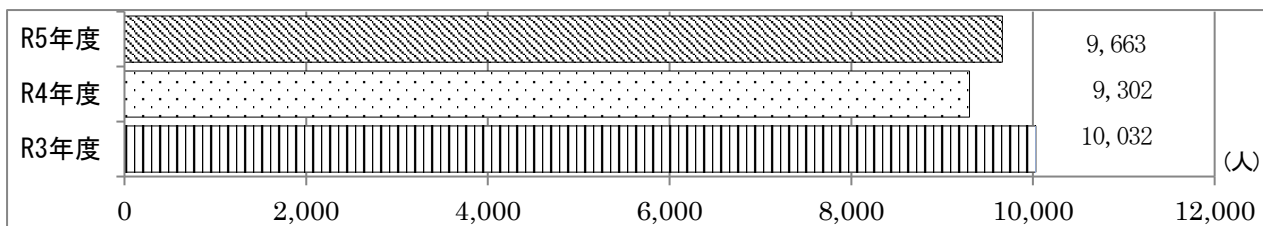


## 2 学校支援ボランティアの登録状況等（12月末現在）

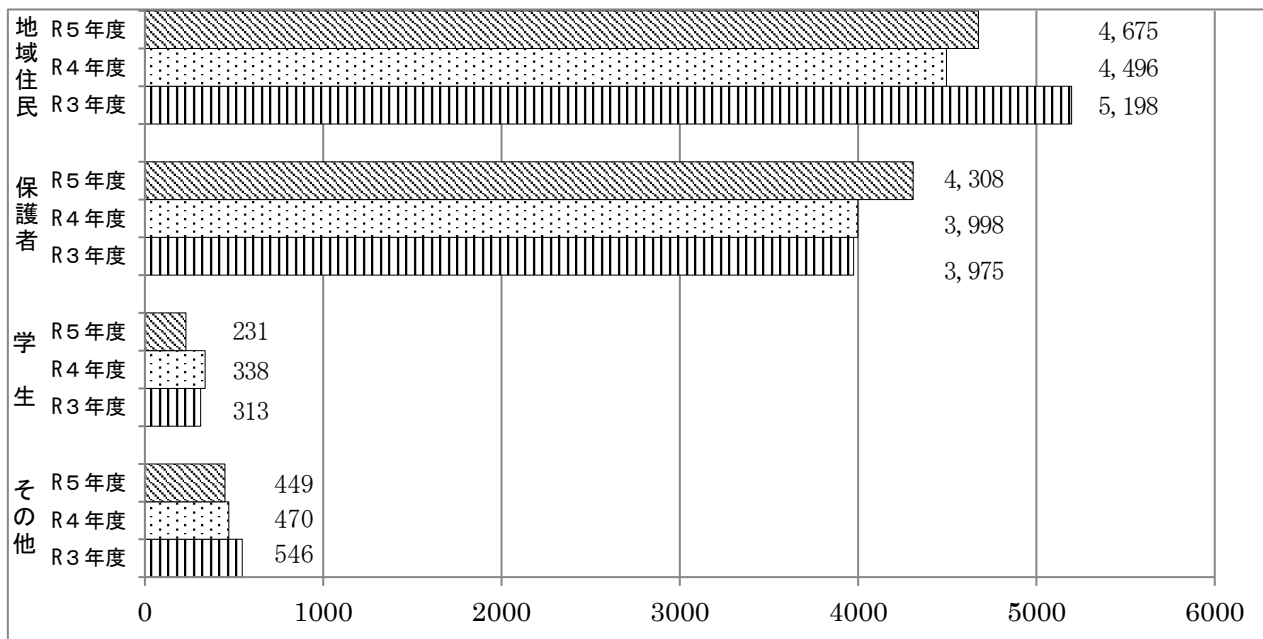


### (1) 登録者数

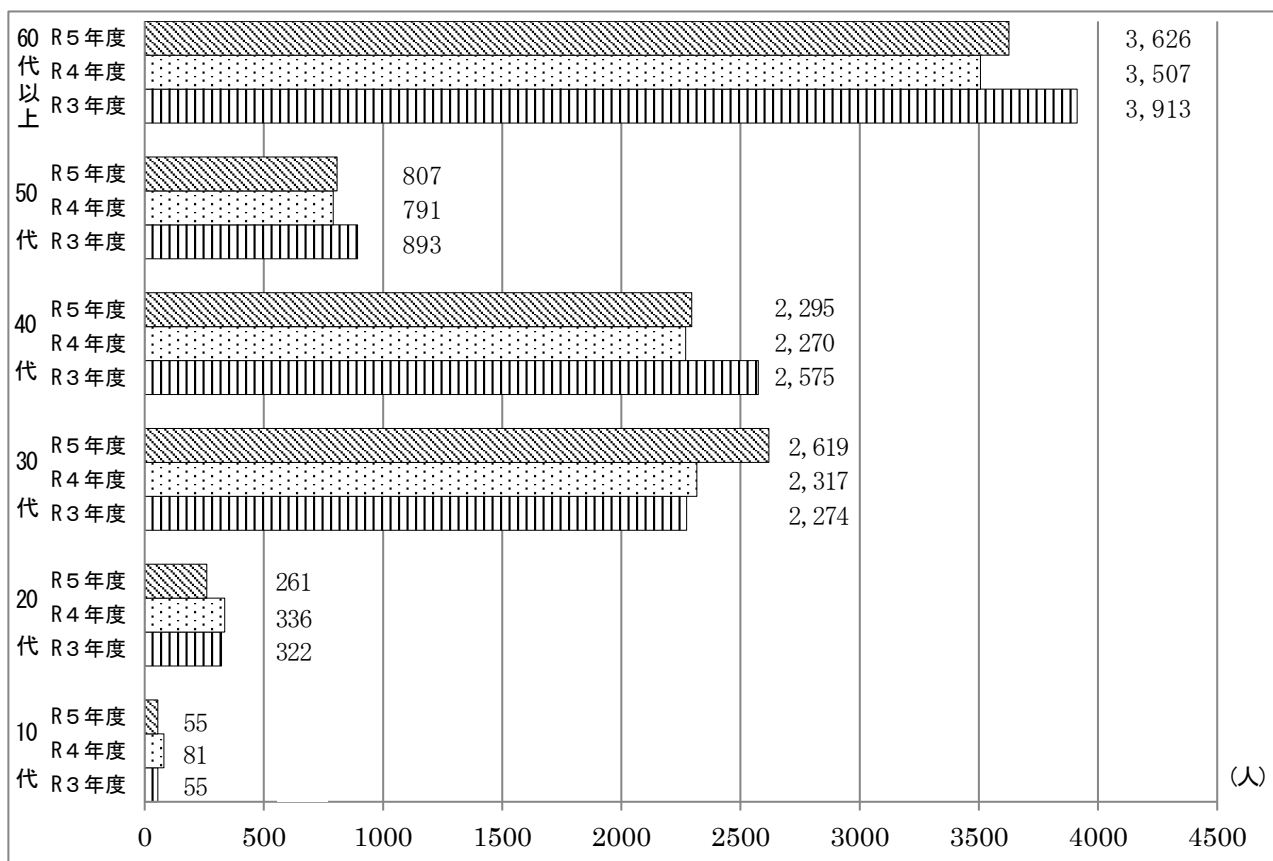
#### ① 総登録者数

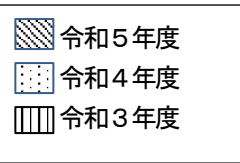


#### ② 区別登録者

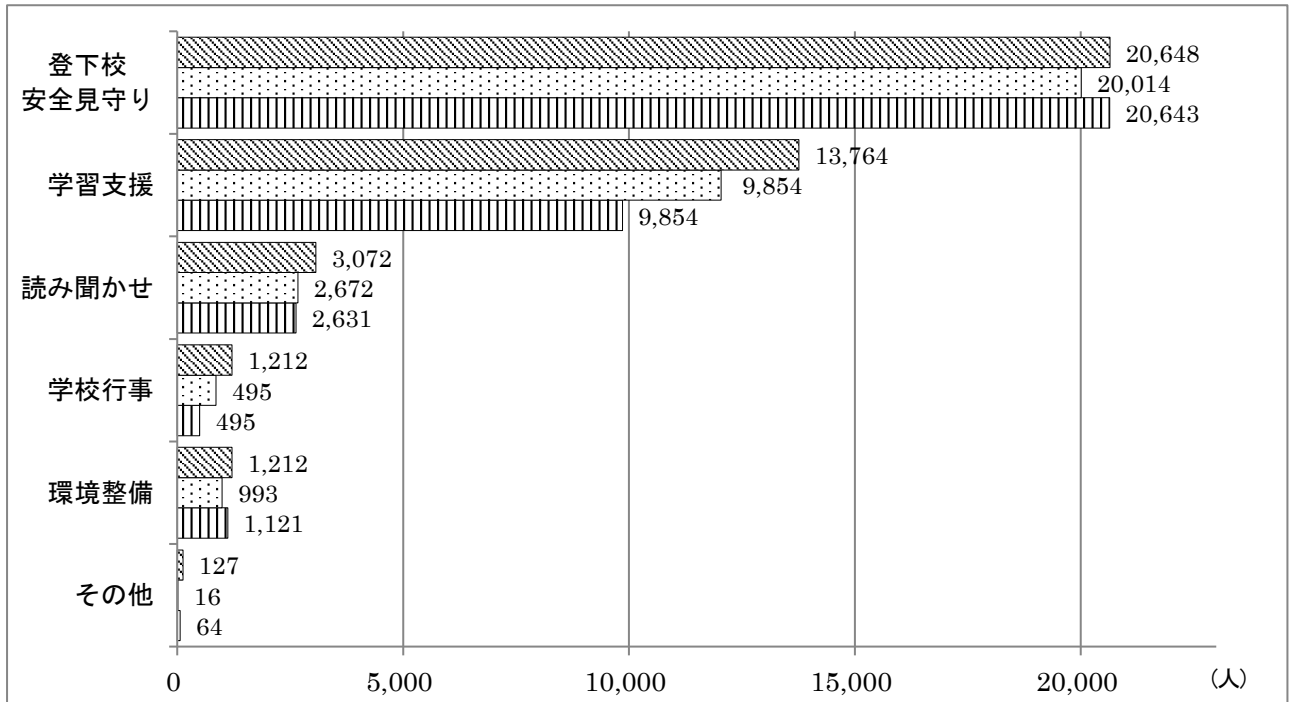
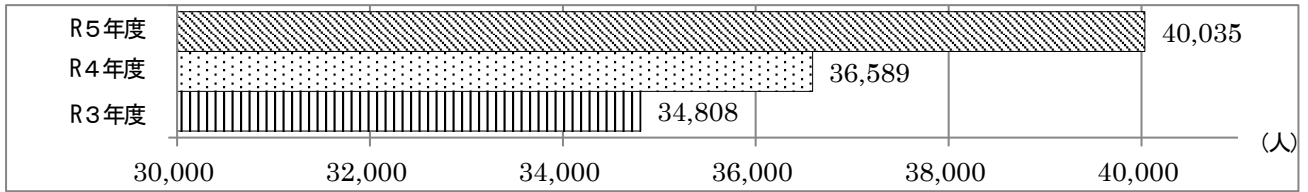


#### ③ 年代別登録者

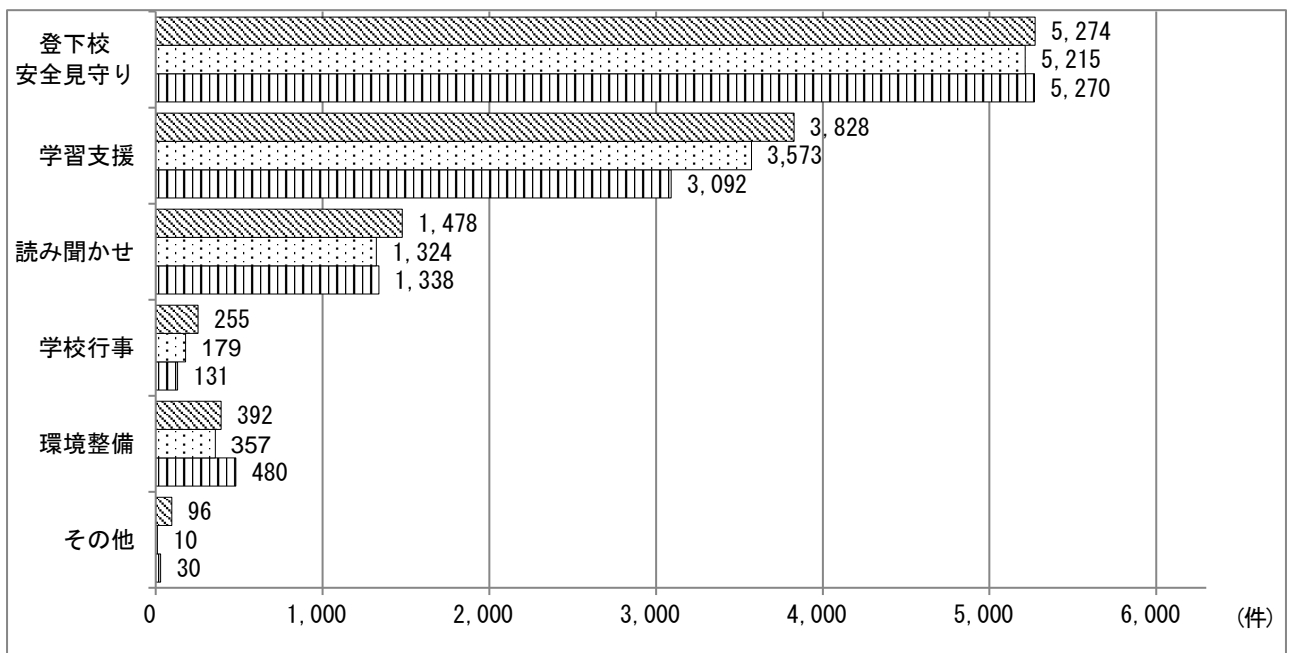
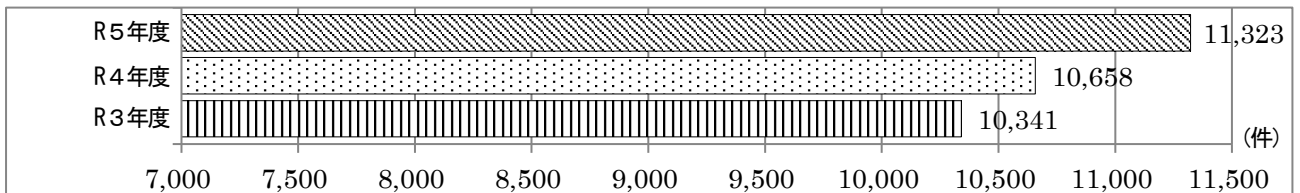




(2) 活動者数



(3) 事業数

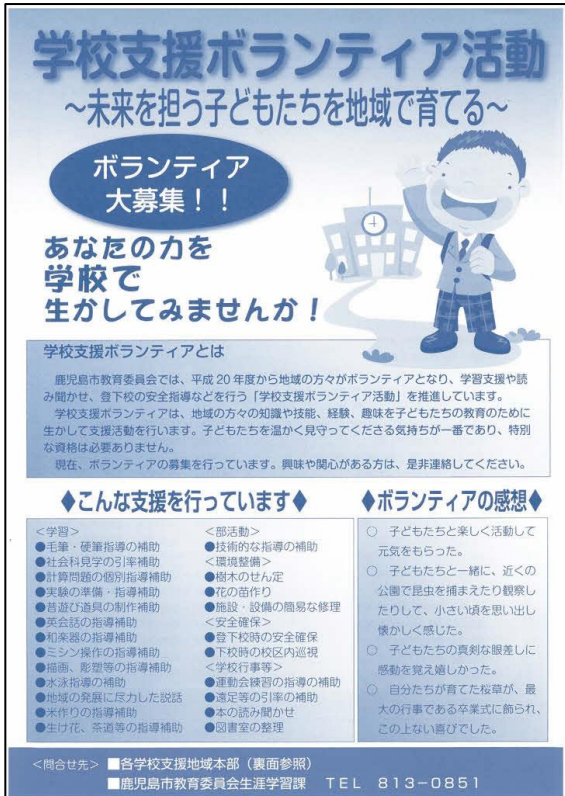


### 3 広報等

#### (1) ホームページ及びSNS等での広報

市のホームページに事業の目的、ボランティア登録の方法と登録用紙を掲載し、市民への周知とボランティアの募集を行っている。

また、二次元コードの作成とSNSの活用も行い、大学生等若い世代への周知も工夫している。



**学校支援ボランティア活動**  
～未来を担う子どもたちを地域で育てる～

**ボランティア 大募集!!**

あなたの力を  
学校で  
生かしてみませんか!

学校支援ボランティアとは  
鹿児島市教育委員会では、平成20年度から地域の方々からボランティアとなり、学習支援や読み聞かせ、登下校の安全指導などを行う「学校支援ボランティア活動」を推進しています。学校支援ボランティアは、地域の方々の知識や技能、経験、趣味を子どもたちの教育のために生かして支援活動を行います。子どもたちを温かく見守ってくださる気持ちが一番であり、特別な資格は必要ありません。  
現在、ボランティアの募集を行っています。興味や関心がある方は、是非連絡してください。

◆こんな支援を行っています◆

- <学習>
  - 毛筆・硬筆指導の補助
  - 社会科見学の引率補助
  - 計算問題の個別指導補助
  - 算数の準備・指導補助
  - 音楽ひたひたの制作補助
  - 英語会話の指導補助
  - 音楽器の指導補助
  - ミニコン操作の指導補助
  - 描画、彫塑等の指導補助
  - 水泳指導の補助
  - 地域の発展に尽力した説話
  - 米作り等の指導補助
  - 生け花、茶道等の指導補助
- <部活動>
  - 技術的な指導の補助
  - <環境整備>
    - 樹木のせん定
    - 花の音作り
    - 施設、設備の簡易な修理
  - <安全確保>
    - 登下校時の安全確保
    - 下校時の校内巡視
  - <学校行事等>
    - 運動会練習の指導の補助
    - 遠足等の引率の補助
    - 本の読み聞かせ
    - 図書室の整理

◆ボランティアの感想◆

- 子どもたちと楽しく活動して元気をもらった。
- 子どもたちと一緒に、近くの公園で昆虫を捕まったり観察したりして、小さい頃を思い出した。
- 子どもたちの真摯な眼差しに感動を覚え嬉しかった。
- 自分たちが育てた桜華が、最大の行事である卒業式に飾られ、この上ない喜びでした。

<問合せ先> ■各学校支援地域本部（裏面参照）  
■鹿児島市教育委員会生涯学習課 TEL 813-0851

「学校支援ボランティア」登録申込書

学校支援ボランティアを希望される方は、必要事項をご記入の上、鹿児島市教育委員会生涯学習課又は各学校支援地域本部（ちらし裏面）へご連絡ください。  
後日、担当の地域コーディネーターより連絡をいたします。

氏名（ふりがな）	年代	住所	小学校区
( )	歳代	鹿児島市	
ボランティア可能な内容 (例) 毛筆、水泳、登下校指導 等（複数記入可）			
連絡先	携帯電話	メール	FAX

※ 学校支援ボランティアとして活動される方は、市民奉仕活動賠償傷害保険（鹿児島市負担）に加入します。  
※ ご記入いただきました個人情報につきましては、学校支援ボランティア事業に関する事にのみ使用いたします。  
※ 不明な点は、教育委員会生涯学習課又は各学校支援地域本部へお問い合わせください。

【連絡先】  
鹿児島市教育委員会生涯学習課生涯学習係  
電話：099-813-0851  
FAX：099-813-0937  
Mail：sgaku-syogai@city.kagoshima.lg.jp



←市HPはこちらから

#### (2) ちらし・たよりの作成

各本部では、地域コーディネーターが「ボランティアだより」を発行し、活動の広報に努めた。また、「学校だより」で活動の様子を紹介していただいた学校もあり、コーディネーターとの連携も図っている。

#### (3) 「サンエールフェスタ2024」での活動内容展示

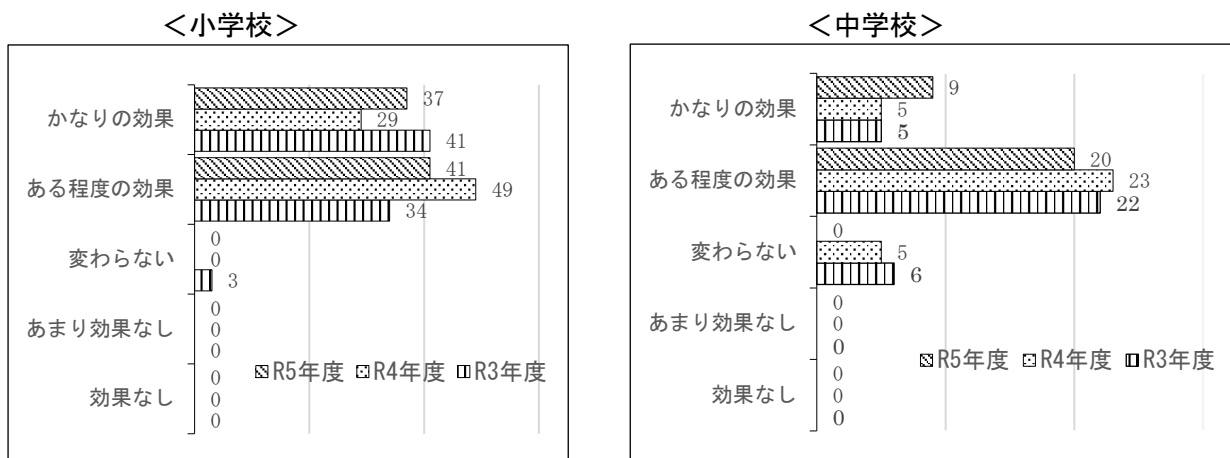
「サンエールフェスタ2024」の会場で、各地域コーディネーターが作成した掲示物を展示し、市民に各本部での活動の様子を紹介した。会場に来られた多くの市民に、事業内容の周知・広報を行っている。



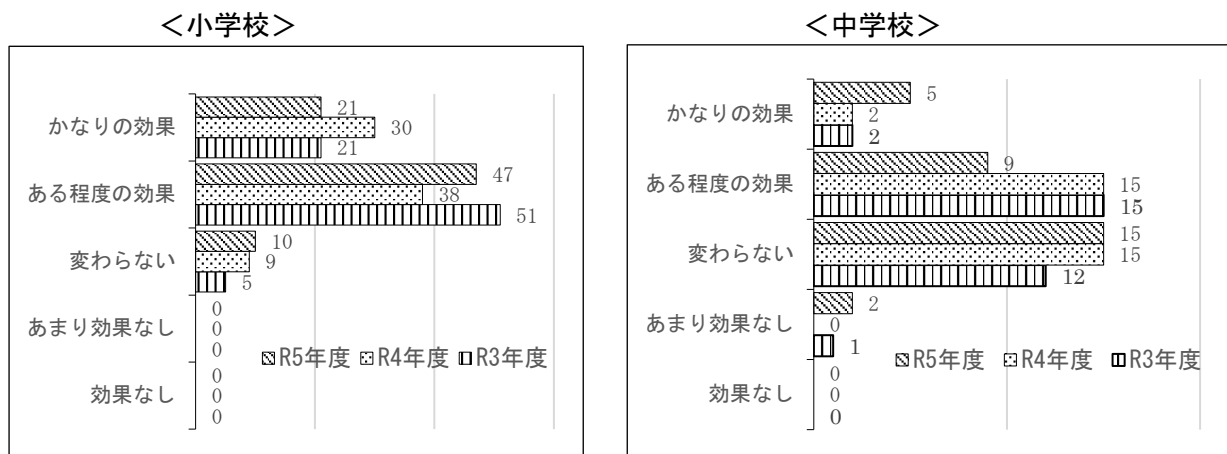
## 4 成果と課題

### (1) 実施校アンケート結果より（12月実施 小学校 78校 中学校 39校）

- ① 子供たちが地域住民と交流することにより、お互いのあいさつや住民からの声掛けが積極的に行われるようになった。



- ② 学力の向上や技術の向上につながった。



### (2) 成果

- ・ 5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたことにより、これまで制限がかけられていた活動も少しずつではあるがコロナ禍前の状況に戻りつつある。また、中学校においても実施校が増加傾向にある。
- ・ 教育課程や指導計画に位置付けたり、職員会議等で本事業の説明を実施したりすることで、ボランティアを積極的に活用することができた。
- ・ 小学校では、学習支援や読み聞かせ、登下校の見守り、体験活動の補助など、多方面による支援が行われており、充実した事業が展開されている。
- ・ 中学校では、環境整備や読み聞かせ、授業の中での個別支援や特別支援学級における学習支援などにおいて、ニーズが高まりつつある。

### (3) 課題

- ・ 活動できるボランティアが高齢化・固定化してきているので、地域コミュニティ協議会等と連携を取りながら、新しいボランティアの発掘を行っていく必要がある。
- ・ 関係課等と連携を取りながら、地域学校協働活動を視野に入れた情報収集や体制づくりを進める必要がある。



## 5 各本部の支援活動例一覧表(小学校78校・中学校20校)

(掲載している活動は、令和5年1月から12月までの内容です。)

本部	小学校	活動名	ページ	本部	小学校	活動名	ページ
山下・城南	山下小	妙円寺遠行	7	吉田・本名・本城	吉田小	「稲作体験」植え付けから収穫まで	57
	城南小	城南音頭を覚えて踊ろう	8		本名小	いつも「ありがとう」	58
中郡・鴨池	中郡小	ソーイング	9	中名・瀬々串・一倉	本城小	水泳が待ち遠しくなる「プール掃除」	59
	鴨池小	学生による授業支援	10		中名小	町たんけん(春・秋)	60
西紫原・広木	西紫原小	お店ではたらく人	11	瀬々串小	瀬々串小	絵画指導	61
	広木小	広木の昔のお話を聞こう	12		一倉小	米づくり(田植え・稲刈り・脱穀)	62
明和・田上	明和小	引き渡し訓練	13	星峯西・星峯東	星峯西小	持久走記録会試走	63
	田上小	通学路たんけん	14		星峯東小	生きものと友だち	64
和田・錦江台	和田小	1年生「川あそび」	15	宮川・皇徳寺	宮川小	農園見学	65
	錦江台小	金管バンド指導補助	16		皇徳寺小	校区内探検	66
大明丘・吉野東	大明丘小	日本の楽器に親しみましょう(尺八・琴)	17	谷山・錫山	谷山小	トントングミ打ち コンコンビー玉	67
	吉野東小	持久走大会の試走ボランティア	18		錫山小	さつまいも苗植え付けと収穫	68
西伊敷・皆与志	西伊敷小	生活を豊かに～ソーイング～	19	東谷山・中山	東谷山小	小物作り	69
	皆与志小	日本の音楽に親しもう	20		中山小	給食着の修繕・補修	70
武岡・武岡台	武岡小	算数学習支援	21	福平・平川	福平小	動物園探検	71
	武岡台小	毛筆学習支援	22		平川小	ミシンでソーイング(エプロン)	72
桜洲・東桜島・桜峰・黒神	桜洲小	Aコープ見学	23	紫原・向陽	紫原小	ミシンを使った学習	73
	東桜島小	席書会	24		向陽小	朝の読み聞かせ	74
	桜峰小	大根洗い	25	吉野・牟礼岡	吉野小	春を探そう「通学路で見つけたよ」	75
	黒神小	枇杷園作業体験	26		牟礼岡小	昔の牟礼岡と昔の道具しらべ	76
宮・川上	宮小	ゴーヤ料理に挑戦	27	坂元・坂元台	坂元小	昔の遊びを楽しもう	77
	川上小	ソーイング はじめの一歩	28		坂元台小	朝の読み聞かせ	78
喜入・前之浜・生見	喜入小	読み聞かせ	29	名山・松原	名山小	城山登山競争大会	79
	前之浜小	チヨイのチヨイ踊り	30		松原小	ナップサックづくり	80
	生見小	プール清掃	31	西陵・西田	西陵小	新1年生グループ下校指導支援	81
春山・石谷	春山小	登校指導ボランティアとの対面式	32		西田小	読み聞かせ	82
	石谷小	むかしのあそびをしよう	33	松元・東昌	松元小	収穫した芋でねったぼを作ろう!	83
郡山・南方・花尾	郡山小	焼き芋パーティー	34		東昌小	伝えよう東昌のこと鹿児島のこと	84
	南方小	昔遊び	35	本部	中学校	活動名	ページ
	花尾小	川遊び	36	山下・城南	甲東中	朝のあいさつ運動	85
清和・西谷山	清和小	ラジオをつくらう	37	中郡・鴨池	天保山中	手縫いによるホック付け等	86
	西谷山小	ラジオ体操を学ぼう	38		鴨池中	英語の授業	87
桜丘西・桜丘東	桜丘西小	毛筆の学習	39	明和・田上	明和中	小物作りサポート	88
	桜丘東小	学級PTA時の児童見守り	40	和田・錦江台	和田中	定期テスト等下校時見守り活動	89
大龍・清水	大龍小	福祉体験教室	41	桜洲・東桜島・桜峰・黒神	桜島中	観光ボランティアガイド	90
	清水小	あそび名人になろう	42		東桜島中	高校入試模擬面接	91
荒田・八幡	荒田小	手縫い(ソーイングはじめの一歩)	43	黒神中	黒神中	先輩に学ぶ	92
	八幡小	体力・運動能力調査	44		荒田・八幡	甲南中	読み聞かせ
宇宿・南	宇宿小	楽しくソーイング	45	宇宿・南	南中	保育実習	94
	南小	読み聞かせ	46	原良・草牟田	城西中	エプロン製作(裁縫・ミシン)	95
原良・草牟田	原良小	甲突川探検	47	玉江・犬迫	伊敷中	朝の読み聞かせ	96
	草牟田小	クラブ活動(茶道)	48	谷山・錫山	谷山中	朝の読み聞かせ	97
玉江・犬迫	玉江小	まちたんけん、施設見学	49	福平・平川	福平中	定植作業	98
	犬迫小	桜島大根を育てよう	50	紫原・向陽	紫原中	学生による学習支援	99
伊敷・小山田	伊敷小	むかしのあそびにふれよう	51	吉野・牟礼岡	吉野中	本と声の間にじいろの時間	100
	小山田小	小山田音頭踊り指導	52	坂元・坂元台	坂元中	朝のあいさつ、安全見守り	101
伊敷台・花野	伊敷台小	伊敷台かるたづくり	53	名山・松原	長田中	幼児との触れ合い体験	102
	花野小	1年生の下校の見守り	54	西陵・西田	西陵中	清掃支援	103
武・中洲	武小	聴力検査の支援活動	55	松元・東昌	松元中	幼稚園での保育実習引率等補助	104
	中洲小	「月見団子づくり」支援活動	56				

## 山下小学校【山下・城南本部】

### 支援活動例

■活動名	妙円寺遠行
■活動分類	学校行事
■場所	学校から徳重神社
■学年・人数	6年 83人
■期 日	10月18日(水)
■ボランティア数	保護者11人 地域住民1人
■支援内容	学校から徳重神社までの引率支援及び安全指導



#### 〈児童の感想〉

- ・ 友達と最初は楽しく会話をしながら歩いていたが、チェスト館を過ぎた頃からきつくなった。がんばって徳重神社に着いた時の充実感は最高だった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 6年生の子供たちが、遠行を通じて全員で助け合い、目標に向かって励まし合いながらゴールする事の大切さを普段の学校生活以外で学べたのは、とても意義があったと思う。ゴールした時の子供たちの笑顔は、とても充実感に満ち溢れているように感じた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 多くのボランティアの参加により、安全に実施でき感謝している。

#### 〈成 果〉

- ・ 昨年度は、5・6年生での実施であったが、今年度は6年生のみでの実施であった。参加児童数が減り、引率・安全支援に関してはとてもやりやすかった。
- ・ 横断歩道の横断も1学年であったので、横断にあまり時間がかからなかった。

#### 〈課 題〉

- ・ 全行程の中で、休憩回数が2回であったが、天気の良い日の実施でもあるので休憩箇所をもう1箇所ほど設定した方がいいと感じた。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 実施したボランティア活動の写真を児童用玄関等に掲示することで、来校者等へボランティア事業の広報に努めている。
- ・ ボランティアの方には、活動の写真入りお礼状をお届けし喜んでいただけた。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 先生方からのボランティア要請が少ない状況である。低学年においては生活科等の活用も含め、今後先生方へ具体的な説明等をおこない、活用を増やしていきたい。

## 城南小学校【山下・城南本部】

### 支援活動例



■活動名	城南音頭を覚えて踊ろう
■活動分類	学習支援（体育科）
■場 所	体育館及び校庭
■学年・人数	3年～4年 85人
■期 日	5月13日（土）・17日（水）
■ボランティア数	地域住民29人
■支援内容	城南音頭の振り付けや踊り方等の指導・支援

#### 〈児童の感想〉

- ・ 「城南よいとこ」を教えていただきありがたかった。地域の方が前で踊ってくださったので、とてもよく分かった。運動会では、地域の方々が教えてくださったことを思い出しながら踊ったので、とても上手にできた。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 元気な子供たちの声を聞いて、私も元気が出てきた。1回目の練習にも関わらずすぐに覚えて上手に踊れるようになった子どもたくさんいた。先が楽しみだ。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ たくさんの地域の方々に教えていただき、とても助かった。

#### 〈成 果〉

- ・ コロナの流行により、運動会でのプログラムから削除されていたが、今年度の運動会から実施されることになり、多くの地域の方々も積極的にボランティアに参加していただき、子供たちへの指導を具体的にさせていただいた。

#### 〈課 題〉

- ・ 今年度は、2回のボランティアの活用であったが、今後はもう少し合同練習を増やせないか検討していきたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ ボランティアをしていただいた方々に、子供たちやコーディネーターからのお礼状をお届けし、支援活動に参加したことを喜んでいただいた。
- ・ ボランティアの活動の様子を掲載したリーフレットを児童用玄関や校区公民館に掲示したり、ボランティアだよりを発行したりして広報活動をおこなっている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 学習支援のボランティアさんの参加にばらつきがあるので、検討したい。

## 中郡小学校【中郡・鴨池本部】

### 支援活動例



■活動名	ソーイング
■活動分類	学習支援（家庭科）
■場 所	教室・家庭科室
■学年・人数	5年1組 29人
■期 日	6月6日（火）～19日（月）、10月10日（火）～27日（金）
■ボランティア数	保護者7人、地域住民6人、大学生3人 延べ人数44人
■支援内容	裁縫やミシン操作の支援

#### 〈児童の感想〉

- ・ 玉結び・玉どめの仕方や、縫い方を優しく教えてくださったので助かった。
- ・ 思ったよりミシンの操作や準備に戸惑うことが多かったが、うまくできるようになって、裁縫が好きになった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 授業が始まったころは、子供たちは戸惑いの連続でしたが、最後には子供同士で助け合う姿を間近に感じることができ、よい機会になった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ ミシンの糸かけや試し縫いなど、基本的な操作をしっかりとサポートしていただき、子供たちが安心して活動に取り組むことができた。

#### 〈成 果〉

- ・ 授業の前にミシンに慣れる場を設けていたので、作業の途中でミシンにトラブルが発生しても、支援者が適切に対応してくれた。そのため、制作活動を円滑に進めることができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 子供が制作する活動で、支援者の手伝いが入りすぎないようにするために、どこまで見守ってどの段階から補助していけばいいのかを事前に共通理解し、支援に取り組むようにしていきたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ ミシン操作の支援は毎年定着している。今年度は、保健関係行事の準備や補助、持久走大会での救護補助を新たな支援としておこなった。

#### 〈今後の取組〉

- ・ コミュニティ協議会と連携して支援者を獲得したり、きめ細かな支援をしたりできるように進めていきたい。



## 鴨池小学校【中郡・鴨池本部】

### 支援活動例

■活動名	学生による授業支援
■活動分類	学習支援（外国語活動・外国語）
■場 所	イングリッシュルーム
■学年・人数	3年～6年 344人
■期 日	5月15日（月）～12月19日（火）
■ボランティア数	大学生13人 延べ人数61人
■支援内容	ペアやグループでの「やり取り」や書く活動等での支援



#### 〈児童の感想〉

- ・ みんなの前で質問するのはドキドキするけど、困っていたときにお兄さんやお姉さんが優しく教えてくれたのでうれしかった。
- ・ ロイロノートで文字を打つときに、わからない英語や間違っているところをそっと教えてくれたのでありがたかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ アドバイスをするものの難しさを感じた。一方で、教えたことをすぐに実践しようとする子供たちの素朴な姿が印象に残った。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 支援を必要としている子供に寄り添ったり、子供たちと同じように歌やダンス、ペア活動に関わってくださったりしたことで助かった。

#### 〈成 果〉

- ・ 子供に学習内容の支援をするだけでなく、手本を示すために前に出てスキットの相手をしたりすることもあり、意欲の向上へとつながった。

#### 〈課 題〉

- ・ 学生ボランティアの人数が少なくなっているので、より多くの人材確保に力を入れなければならない。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ コミュニティ協議会発行の機関誌にボランティアに関する記事を掲載すると共に、ホームページで登録手続きができるようにもしている。また、老人クラブと一緒に支援をするなど、地域との連携が深まっている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 生活科や社会科などでの引率補助は充実しているので、他教科の支援もできるように学校と協議していきたい。

## 西紫原小学校【西紫原・広木本部】

### 支援活動例

■活動名	お店ではたらく人
■活動分類	学習支援（社会科）
■場 所	校区内のスーパー
■学年・人数	3年 130人
■期 日	10月25日（水）・26日（木）・27日（金）・31日（火）
■ボランティア数	地域住民14人
■支援内容	グループごとの引率補助、スーパーでの見守り補助



#### 〈児童の感想〉

- ・ ボランティアの方が優しく見守ってくださったので、安心して活動できた。
- ・ お店のバックヤードなど、かねて見られない所を見られてうれしかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 担任の先生1人ではグループごとの店内見学は難しいと思うが、ボランティアとして役に立ててよかった。
- ・ 子供たちと一緒に見学したり、説明を聞いたりして有意義な時間を過ごせた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 交通量の多い見学場所までの往復を複数で見守っていただいたり、店内でのマナーについて声掛けをしていただいたりして、ありがたかった。

#### 〈成 果〉

- ・ 学級ごとに、日を違えての校外学習であったが、多くのボランティアの支援で安全に配慮して充実した学習ができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 支援ボランティアにグループごとの引率補助をしていただいたが、配慮を要する児童について情報共有が必要であった。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 常時活動としてボランティアによる日々の登下校見守りで子供たちの安全確保に努めている。
- ・ 「ミシンでソーイング」ではボランティアの方が周りの人に声掛けをおこないボランティアの輪が広がり、2週間に及ぶ充実した活動ができた。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 学校支援ボランティアの積極的な活用を推進するために、教職員との連携を充実させていきたい。

## 広木小学校【西紫原・広木本部】

### 支援活動例

■活動名	広木の昔のお話を聞こう
■活動分類	学習支援（生活科）
■場 所	体育館
■学年・人数	2年 118人
■期 日	9月9日（土）
■ボランティア数	地域住民1名
■支援内容	昔の生活の様子や子供たちの遊びについての講話



#### 〈児童の感想〉

- ・ 水鉄砲や模型飛行機など、玩具おもちゃを手作りしていたことに驚いた。
- ・ かまどでご飯を炊いたり、薪でお風呂を沸かしていたと聞いて大変だなあと思った。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 初めての講話で、子供たちに興味をもってもらえるか心配であったが、お礼の手紙に様々な感想が書かれており、とてもやりがいを感じた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 教師が、地域の昔の様子を伝えることは難しいので、地元の高齢者ならではの話を聞くことができとてもありがたかった。

#### 〈成 果〉

- ・ 具体物の提示や子供向けの分かりやすい講話で、今と昔の生活の違いについて興味・関心を喚起できた。

#### 〈課 題〉

- ・ 昔から今にかけての生活や周囲の変化の様子が分かるような写真等の資料の収集を図り、理解を深めさせたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 支援ボランティアのおやじの会のメンバーや民生委員に校区探検や脇田川探検などの校外学習の引率補助をしていただき、安全が確保できている。
- ・ 登校見守りグループ「おおぞら会」の会員が、毎朝通学路に立ち積極的に見守り活動をおこなっている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 夏季休業中の「プール教室」の支援ボランティア依頼の要請に対応できなかったので、関係団体等とも連携して協力を得ていきたい。

## 明和小学校【明和・田上本部】

### 支援活動例

■活動名	引き渡し訓練	
■活動分類	登下校安全指導	
■場 所	校庭・学校周辺道路	
■学年・人数	全学年 378人	
■期 日	7月8日(土)	
■ボランティア数	地域住民5人	
■支援内容	訓練時の車両誘導及び児童・保護者・歩行者の安全確保	

#### 〈児童の感想〉

- ・ 避難のときに、ボランティアの方が黄色い旗で誘導してくださったので、車のところまで安心して行くことができた。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 百台をこえる保護者の車が校庭に侵入し、駐車・移動するため、危険を感じた。
- ・ 避難の際の安全誘導に役立ててよかった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 教職員だけでは実施が難しいが、ボランティアの方々の協力・誘導で安全に、安心して避難できた。

#### 〈成 果〉

- ・ 2年ぶりの開催で心配されたがボランティアの協力でスムーズな訓練ができた。その分、教職員は余裕ができ、児童の指導にあたることができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 今回は訓練で事前にボランティアの方々を要請できた。不測の事態が生じ、緊急に要請することを想定したマニュアルの整備が必要である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 「お話ポケット」グループによる朝の読み聞かせは伝統的な取組で、毎回、指あそび、手話、クイズ等趣向を凝らして実施されている。内容の充実とともに地域住民、保護者OB等へ声掛けし、さらなる会員拡大を図りたい。



#### 〈今後の取組〉

- ・ 年間を通して事業を実施しながら、学校支援ボランティア事業の趣旨を理解してもらい、新たな分野・領域での事業が拡大するよう努めたい。



## 田上小学校【明和・田上本部】

### 支援活動例

■活動名	通学路たんけん	
■活動分類	学習支援（生活科）	
■場所	校区内の施設、店など	
■学年・人数	1年 86人	
■期 日	6月13日（火）	
■ボランティア数	地域住民4人	
■支援内容	見学の際の引率補助や安全指導	

#### 〈児童の感想〉

- ・ スーパー、お店、公園などいろいろ見学できて楽しかった。
- ・ ボランティアの方々がいたので安心して見学することができ、ありがたかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 田上小の通学路は、交通量が多く、せまい道もあるので、一緒に回って、改めて安全指導が大事だと思った。
- ・ 参加することで子供たちから元気をもらっている。今後も協力したい。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 担任だけでは引率が難しいので、支援していただいて大変ありがたい。
- ・ 学校では把握していない情報を教えていただいた。今後の指導に生かしたい。

#### 〈成 果〉

- ・ 道路の歩き方、歩道の横断の仕方等細かく学ぶことができた。
- ・ 校区内の施設について、教えていただき、充実した校外学習ができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 見学コースごとに分かれて学習するので、地域の実態に精通したボランティアの確保が課題である。
- ・ 雨天延期を含めた、予備日までのボランティアの確保が必要である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 年間を通して、田上地区の民生委員・児童委員、町内会長を始めとした地域住民の協力・支援が絶大で、教育活動が地域全体に支えられ、見守られて実施されている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 今後も優れた見識・経験・技能を有した人材の発掘に努めるとともに、さらなるボランティア活動の内容の充実を図りたい。

## 和田小学校【和田・錦江台本部】

### 支援活動例

■活動名	1年生「川あそび」
■活動分類	学習支援（生活科）
■場 所	和田川
■学年・人数	1年 127人
■期 日	7月14日（金）
■ボランティア数	保護者8人
■支援内容	川での活動の安全確保



#### 〈児童の感想〉

- ・ 川遊びがやっとできたのでよかった。とても楽しかった。
- ・ かにや魚もいた。また、お母さんたちと川遊びをしたい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 子供たちと一緒に遊んでとても楽しかった。無事に終わってよかった。
- ・ 子供たちが多かったので、先生方や保護者としっかりと見守った。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 子供たちが楽しみにしていた活動を、保護者と一緒に実施できてよかった。
- ・ 職員だけでなく、保護者の方がいらっしやるととても安心だ。これからも様々な活動に参加していただけるとありがたい。

#### 〈成 果〉

- ・ 実施する前に、危険物の確認など安全点検をおこなった。当日は、職員の協力も得て実施することができた。子供たちは、和田川に様々な生き物がいることをあらためて知ることができた。楽しく充実した学習となった。

#### 〈課 題〉

- ・ 天候及び川の増水などの影響を受けるため、期日の設定が難しい。期日を変更することで、保護者や地域住民の参加が難しくなる場合もある。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 1・2年生の生活科では、保護者に協力をいただきながら、川遊びや生き物さがしなど和田川での活動をおこなった。
- ・ 2年生算数科「かけ算九九」において、大学生による学習支援をおこなった。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 地域コミュニティ協議会や大学に広報をおこない、地域住民並びに大学生の人材確保を図る。

## 錦江台小学校【和田・錦江台本部】

### 支援活動例



■活動名	金管バンド指導補助
■活動分類	部活動（文化系）
■場 所	音楽室
■学年・人数	2年～6年 24人
■期 日	6月～10月毎週火曜日放課後
■ボランティア数	大学生5人
■支援内容	楽器演奏の指導補助

#### 〈児童の感想〉

- ・ 丁寧にやさしく教えてもらった。上手に吹けるようになりたい。
- ・ 金管バンドの練習が楽しくなった。もっと教えてもらいたい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ みんながとても素直に聞いてくれた。機会があれば、また教えてあげたいと思った。
- ・ 子供たちに教えたことが、できるようになるととてもうれしい。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 楽器ごとの練習時に指導補助として入っていただいた。とても助かった。
- ・ 子供たちもよく聞きながら熱心に練習をしていた。ありがたかった。

#### 〈成 果〉

- ・ 一人一人に応じた丁寧な指導をおこなっていた。子供たちの励みとなった。
- ・ 複数の指導者がいるため、楽器ごとの練習時間を確保することができた。
- ・ 夏期休業中や2学期も大学生の指導補助をおこなうことができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 大学生との日程調整が難しいこともある。今後、年間を通して指導補助に参加できるよう、大学に働き掛けていきたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ ボランティアグループによる、年間を通じた読み聞かせがおこなわれている。
- ・ 2年生の生活科や5・6年生の家庭科では、毎年学校支援ボランティアが活躍している。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 各学年で学校支援ボランティアを活用してもらえよう、学校との連携を図るとともに地域住民及び大学生の人材確保に努める。

# 大明丘小学校【大明丘・吉野東本部】

## 支援活動例



■活動名	日本の楽器に親しみましょう（尺八・琴）
■活動分類	学習支援（音楽科）
■場 所	音楽室
■学年・人数	4年 73人
■期 日	1月19日（木）
■ボランティア数	地域住民2人
■支援内容	尺八・琴の仕組み、演奏、触れる体験などの支援



### 〈児童の感想〉

- ・ 琴の体験がとても楽しかった。琴の楽譜が漢数字でびっくりした。「さくら さくら」を昼休みに練習して、最後までひけてうれしかった。
- ・ 初めて尺八を見たときは、とてもびっくりした。演奏を聞いたときは「日本の楽器ってすばらしい」と思った。

### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 子供たちに真剣な眼差しを向けてもらえるのは、演奏に際し大変励みになる。和楽器に少しでも興味を持ってもらい、これからは機会があれば実際に触れてもらえれば幸いに思う。

### 〈教職員の感想〉

- ・ 尺八や琴など日本の楽器の音色を直接聴いたり、実際に触れたりすることで、子供たちも和楽器の世界にどっぷり浸ることができ、本当に貴重な体験となった。

### 〈成 果〉

- ・ 学校の要請に応じて、関係の方々と連携し、日本の楽器（琴や尺八）を子供たちに紹介したり演奏したりしてくださるボランティアを依頼することができた。

### 〈課 題〉

- ・ 学校の要請に応じることができるよう、地域のボランティアの発掘を一層進めていきたい。

## 本部の取組

### 〈特色ある取組〉

- ・ 読み聞かせやお話会、集団下校、通学路探検や町探検、習字、昔遊び、ミシン縫い、おやじの会の剪定、図工での金づちやのこぎりの使い方、和楽器に親しむ、陸上・水泳強化練習、お別れ遠足の見守りなど、年々幅広い支援をいただいている。

### 〈今後の取組〉

- ・ コミュニティ協議会との連携を図りつつ、特に昔遊びやミシン縫い、朝の読み聞かせなどのボランティアをさらに充実させていきたい。



# 吉野東小学校【大明丘・吉野東本部】

## 支援活動例

■活動名	持久走大会の試走ボランティア
■活動分類	学習支援（体育科）
■場所	学校周辺
■学年・人数	1年～6年 1208人
■期日	11月7日（火）～11月24日（金）（計8回）
■ボランティア数	保護者74人、地域住民8人 延べ人数193人
■支援内容	走路の交通安全指導、子供たちの見守り・励まし等



### 〈児童の感想〉

- ・ ボランティアの方々が、試走で危ない所の声掛けをしてくれてありがたかった。
- ・ ボランティアの方々ののおかげで、みんな安全に走ることができたのでよかった。

### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 普段何も考えずに歩いている道も、持久走となると坂だったり段差だったり、気を付けないといけない場所があることに、今回試走を通して気付くことができた。
- ・ 子供たちに声掛けができたし、子供たちの頑張りを近くで応援できてよかった。

### 〈教職員の感想〉

- ・ ボランティアの皆さんには、私たち教職員の手の行き届かないところをサポートしていただいた上、子供たちが安心して練習に励める環境を整えてくださり、職員一同、感謝の思いでいっぱいである。
- ・ 3週間にわたり、多くのご助力をいただき誠にありがたかった。

### 〈成果〉

- ・ 令和4年度から始まった持久走大会の試走ボランティアに、今年も大勢の保護者や地域の方々のご協力のもと、子供たちの安全や見守りをしっかり確保できたことへの先生方の感謝の言葉がとてうれしい。

### 〈課題〉

- ・ 今後は早め早めの計画を策定し、募集・依頼・お礼状の発出等、ゆとりをもって学校の要請に応じていきたい。

## 本部の取組

### 〈特色ある取組〉

- ・ 朝や夏休みの読み聞かせ、お話し会、各教科等の学習支援、手縫いやミシン、学校図書館ボランティア、持久走大会の試走、学校まわりの探検、町探検、昔遊び、どんぐり拾い、お店の見学などに加え、今年は花作りボランティアもおこなった。  
年間を通じてますます幅広い支援をいただいている。

### 〈今後の取組〉

- ・ 学校やまちづくり協議会とのさらなる連携を図りつつ、学校の要請に応じたボランティア活動を計画的にゆとりをもちつつさらに充実させていきたい。

## 西伊敷小学校【西伊敷・皆与志本部】

### 支援活動例

■活動名	生活を豊かに～ソーイング～
■活動分類	学習支援（家庭科）
■場 所	家庭科室
■学年・人数	6年 54人
■期 日	9月12日（火）・13日（水）・19日（火）・20日（水）
■ボランティア数	保護者13人 延べ人数24人
■支援内容	ナップサックづくりを通したミシン操作の支援



#### 〈児童の感想〉

- ・ 丁寧に教えてくださったので、よく分かってうまくできるようになった。
- ・ 分かりやすく教えてもらい、ミシン操作に自信がついた。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 知っている子供たちの喜ぶ顔が見られてうれしかった。
- ・ ポイントを少し教えただけで、すぐうまく縫えるようになってよかった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ グループに一人ずつ入ってもらえて、効率的に学習を進めることができ何よりだった。優しく丁寧に支援していただき、本当にありがたかった。

#### 〈成 果〉

- ・ ミシンを扱う基本や縫い方の技能等の向上がみられた。
- ・ 全員が縫い目もしっかりとした素敵なナップサックをつくることできた。
- ・ 学級の保護者主体のボランティア活動であったが、有意義な活動となった。

#### 〈課 題〉

- ・ ミシン学習に関しては、毎年学級の保護者を中心にボランティアを募集し、不足分はこれまでの名簿から電話でお願いしているが、この方法で最良か検討中である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 前コーディネーターやまちづくり協議会事務局の方の協力を得て、ボランティア名簿の見直し作業をおこなった。十数年前から登録だけになっている方、亡くなった方等もあったが、すっきりスリム化することができた。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 伊敷団地ができて50年。本校も創立50周年を迎えたが、スリム化した学校ボランティアの方々へ、再度この事業の意義等をアピールする方法を検討中である。

## 皆与志小学校【西伊敷・皆与志本部】

### 支援活動例

■活動名	日本の音楽に親しもう
■活動分類	学習支援（音楽科）
■場 所	5・6年教室
■学年・人数	5年～6年 15人
■期 日	1月13日（金）
■ボランティア数	地域住民1人
■支援内容	伝統的楽器「琴」に直接触れ、簡単な演奏の体験



#### 〈児童の感想〉

- ・ いい音色だった。「さくらさくら」を弾けるようになってとてもうれしかった。
- ・ はじめて琴を弾いたが、とても素敵な音色だった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ みんな真剣に取り組んでくれて上達も早くてうれしくなった。
- ・ 大正琴も持参したが、興味を持って意欲的に取り組んでくれた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ はじめての子供たちだったが、集中して取り組んでいた。何度も練習する中で、とても上手に弾けるようになって、所期の目的を達成することができた。

#### 〈成 果〉

- ・ 事前に位置を決めたり調弦をしたりして始めることを学習した。
- ・ 児童の感想にもあったが、和楽器の琴の音色に感動したようだ。
- ・ 全員が琴と大正琴で「さくらさくら」を弾くことができ大満足であった。

#### 〈課 題〉

- ・ 琴を6面準備していただいたが、全部準備するにはそれなりの時間がかかるので、事前準備の時間設定と、お手伝い役をつけられたらと思った。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 今年度から5・6年の「竹の子掘り」を4月の第2土曜日に学習支援ボランティア事業として新しく組み込んだ。学校からそう遠くない竹山で、山主の方の手入れがとても行き届いておりありがたかった。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 学校の年間行事計画の中に、ボランティアの方が動けない日（曜日）に設定してあり、実施できないことがあった。次年度の計画立案時の参考にしたい。

## 武岡小学校【武岡・武岡台本部】

### 支援活動例

■活動名	算数学習支援
■活動分類	学習支援（算数科）
■場 所	各教室
■学年・人数	1年～5年 206人
■期 日	5月～3月 週1回
■ボランティア数	地域住民4人
■支援内容	算数科の個別支援



#### 〈児童の感想〉

- ・ 分からない問題を優しく丁寧に教えてもらえたのでうれしかった。
- ・ 優しく声掛けをしてくれるので、「がんばろう」と思った。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 素直で人懐っこい子供が多いので、毎回楽しくボランティア活動に参加できた。
- ・ 子供たちが、一生懸命授業に取り組んでいる様子を知ることができた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 全体指導で理解できない子供に対して、個別に指導していただき感謝している。
- ・ 学習中の姿勢やノートの書き方等のしつけ面においても指導していただき、ありがたい。

#### 〈成 果〉

- ・ 算数が苦手な子供の「分かった!」「やったあ!」という声を聞くことができた。
- ・ 個別指導が充実すると共に、ボランティアの先生方の優しい励ましの声掛けで子供たちが意欲的に学習に取り組んでいる。

#### 〈課 題〉

- ・ 毎週1回のボランティア活動があるため、協力してくださる人材の発掘が難しい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 来校者用の玄関に、ボランティア便りや活動写真等を掲示している。
- ・ 毎月、先生方にボランティア活動計画を配布し、共通理解を図っている。
- ・ 1月におこなっている書き初め会では、大学生の活用を進めている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ ボランティアの高齢化・固定化が危惧される。また、保護者ボランティアが少ない。ボランティア活動の拡充に向けて、新たな人材の発掘が急務である。

## 武岡台小学校【武岡・武岡台本部】

### 支援活動例



■活動名	毛筆学習支援
■活動分類	学習支援（国語科）
■場所	5年生教室
■学年・人数	5年 38人
■期 日	9月12日（火）、10月10日（火）、11月14日（火）
■ボランティア数	保護者1人、地域住民1人 延べ人数6人
■支援内容	毛筆の書き方の個別支援

#### 〈児童の感想〉

- ・ 分からないところを優しく丁寧に教えてくださったのでやる気が出てきた。
- ・ いろんなアドバイスをもらいながら、楽しく毛筆の練習をすることができた。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 子供たちが、アドバイスを素直に聞いてくれるのでやりがいがある。
- ・ 時間が経つにつれて、子供たちの集中力が増し、書く力が向上してきた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 大人数の中で、毛筆の個別指導は難しい面があるが、ボランティアの先生方が協力してくださったおかげで、一人一人に対応することができた。

#### 〈成 果〉

- ・ 個別指導が充実すると共に、ボランティアの先生方の温かい励ましの声掛け等により、子供たちの学習意欲の高まりを感じることができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 現在、5年生の学級だけが習字ボランティアを活用している。今後、他の学級でもボランティアの活用がなされるよう拡充を図りたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 今年度から、読み聞かせグループ「ヤギの森」と保護者ボランティアが合同で朝読書の時間に読み聞かせをおこなっている。子供たちにとって、とてもワクワクする時間になっている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ ボランティアの活動数をさらに増やすために、教職員との連携づくりやボランティア新規登録者の確保に努めたい。



## 桜洲小学校【桜洲・東桜島・桜峰・黒神本部】

### 支援活動例

■活動名	Aコープ見学
■活動分類	学習支援（社会科）
■場 所	Aコープ・道の駅（めぐみ館）
■学年・人数	3年 9人
■期 日	10月27日（金）
■ボランティア数	地域住民2人、保護者1人 延べ人数6人
■支援内容	移動時の安全確保と学習時の助言



#### 〈児童の感想〉

- ・ ボランティアの人が私たちといっしょに店内を回り、店員への質問もいっしょにしてくれたので、多くのことを知ることができた。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 子供たちは店員に質問をしたり、友達と教え合ったりしていたので感心した。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ バスの乗り降りや道路横断の際に子供たちを誘導して下さり助かった。Aコープでは、子供たちといっしょに質問したり、気付いたことを話したりして学習を深めてくれた。

#### 〈成 果〉

- ・ 事前にボランティアに子供たちの質問内容を伝えていたので、店内でボランティアと子供の会話が多く交わされ、充実した学習につながった。

#### 〈課 題〉

- ・ 引率したボランティアに高齢者もいたので、子供とずっと行動を共にするのではなく、必要に応じて休むように事前に打合せをしておく必要があった。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 島回り音頭や遊び名人、昔の遊び、秋たんけんなど地域の方の協力を得て事業をおこなっている。本年度は新規事業としてAコープ見学や合唱指導をおこなった。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 事業数が増えてきたので、さらに学校と連携して支援事業を拡げていきたい。

## 東桜島小学校【桜洲・東桜島・桜峰・黒神本部】

### 支援活動例

■活動名	席書会
■活動分類	学習支援（国語科）
■場 所	1・2年生教室
■学年・人数	1年～2年 6人
■期 日	1月14日（土）
■ボランティア数	地域住民2人
■支援内容	書写の支援



#### 〈児童の感想〉

- ・ 直すところを優しく教えてくれたのできれいな字が書けた。
- ・ 少し緊張したけど、丁寧に書いた。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 一文字一文字丁寧に書いていた。書き終わった後手本と比べて、ここに気をつけようと注意を促すと、子供は素直に聞いてくれたので素晴らしいと思った。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ とめ・はね・はらいなど、きちんとできたところは褒めてくださったので、子供たちは一生懸命書いていた。

#### 〈成 果〉

- ・ 事前に支援する内容を伝えていたので、子供の書いた文字と手本を子供と一緒に見比べて、子供に直したほうがよい箇所を気付かせていた。

#### 〈課 題〉

- ・ 筆順が違う子供もいたので、どこまで支援したらよいかボランティアが迷うことがあった。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 桜島遠行、合同運動会の準備、地域の各組織のメンバーが参加する餅つき大会や昔の遊びなど、地域住民の協力を得ておこなわれている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 席書会、そろばんの支援が新規事業である。さらに地域や学校との連携を深めて学校のニーズに応えられるようにしていきたい。

## 桜峰小学校【桜洲・東桜島・桜峰・黒神本部】

### 支援活動例

■活動名	大根洗い
■活動分類	学習支援（生活科・総合的な学習の時間）
■場所	畑・校庭
■学年・人数	1年～6年 27人
■期 日	1月26日（木）
■ボランティア数	地域住民4人 保護者12人 延べ人数32人
■支援内容	桜島大根の収穫と大根洗い



#### 〈児童の感想〉

- ・ 桜島大根が重かった。東京の神南小学校の友達と一緒に大根を運んだ。
- ・ 大勢のボランティアの方が大根を洗ってくださり、泥だらけの大根が真っ白になった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 桜島大根の収穫や大根洗いの体験を通して、子供たちに「ふるさと桜島」に誇りを持ってもらいたい。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ リモート交流をしている東京都渋谷区神南小学校の子供たちも加わり桜島大根の収穫、大根洗いをした。多くのボランティアの方が協力してくださったので、作業がはかどり、ありがたかった。

#### 〈成 果〉

- ・ 東京から参加した子供たちが加わり、大勢の保護者や地域の方々といっしょに、楽しく作業をおこなうことができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 大根洗いは、大根が重く子供には難しいので、ボランティアがおこなった。代わりに子供たちは側根の除去作業をおこなった。子供たちは作業過程すべてを体験できたわけではないが、収穫から出荷までの作業内容を学習することができた。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 図書館整備、桜島大根の栽培、椿の実拾い、合同運動会の準備、持久走大会の安全確保を保護者や地域住民に支えてもらいながら進めている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 学校のニーズに応えられるように地域や学校と連携を深めて支援事業を進めていきたい。

# 黒神小学校【桜洲・東桜島・桜峰・黒神本部】

## 支援活動例



■活動名	枇杷園作業体験
■活動分類	学習支援（総合的な学習の時間）
■場所	松元枇杷園
■学年・人数	4年 1人
■期 日	5月13日（土）
■ボランティア数	地域住民2人、保護者1人 計3人
■支援内容	枇杷の収穫、選別、箱作り、箱詰め等の支援

### 〈児童の感想〉

- ・ 枇杷栽培の主な作業（摘芯、袋掛け）やイノシシ・カラス・虫の対策、収穫から出荷までの作業について知ることができた。おいしい枇杷をつくるには大変手間がかかることが分かった。

### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 高免地域の農産物を子供に知ってもらうのはうれしい。枇杷づくりを通して地域の素晴らしさを知ってほしい。

### 〈教職員の感想〉

- ・ 毎年、枇杷の収穫や椿の実拾いでお世話になっている。地域の方が、子供の教育に一生懸命協力してくださり感謝している。

### 〈成 果〉

- ・ 子供の学習帳には、いつどのような作業をするのか詳しくまとめられていた。枇杷園で栽培の工夫について実物を見ながら学び、収穫後は出荷に向けて実の大きさによる選別、箱作り、箱詰め、ラベル張りなど体験した。枇杷農家の1年間の作業内容について多くのことを学べる貴重な活動であった。

### 〈課 題〉

- ・ 枇杷の生育状態と出荷時期に合わせて学習の日程が決まるので、当日は雨の中での収穫作業となった。児童数1人なので児童同士の深め合いが難しい。

## 本部の取組

### 〈特色ある取組〉

- ・ 枇杷の収穫、椿の実拾い、桜島大根の栽培など地域に根差した教育活動が学校に協力的な地域住民に支えられておこなわれている。

### 〈今後の取組〉

- ・ 椿の実拾いは桜峰小学校児童と合同でおこなっているが、普段は児童1人なので、人との関わりが増えるような支援事業を学校と連携して進めていきたい。

## 宮小学校【宮・川上本部】

### 支援活動例



■活動名	ゴーヤ料理に挑戦
■活動分類	学習支援（総合的な学習の時間）
■場 所	家庭科室
■学年・人数	4年 20人
■期 日	9月29日（金）
■ボランティア数	地域住民2人
■支援内容	ゴーヤを使った郷土料理作りの指導・支援

#### 〈児童の感想〉

- ・ スライサーで切ることが一番難しかった。ツナとゴーヤのサラダがとてもおいしくて、家族にも食べさせてあげたいと思った。
- ・ スタチャンチップスはゴーヤの苦みがなくて、本当においしかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ どの子供も指示をよく聞き、積極的に活動してくれたのでやりやすかった。
- ・ ゴーヤ生産が盛んな地域で、学校給食にも取り入れられているので、味に抵抗がない子供が多い。おいしそうに食べてくれたのでうれしかった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 栽培、調べ学習、調理等を通して、郷土の特産のゴーヤを身近に感じることができた。さらに、家族にも作ってあげるなど、学びを生かす事ができている。

#### 〈成 果〉

- ・ ゴーヤが好きな子供が多く、郷土料理であることを誇りに思っているようだ。
- ・ 「総合的な学習の時間」を通してゴーヤのことをよく学習しており、料理をすることによってさらに理解や関心が深まったようだ。

#### 〈課 題〉

- ・ 実施時期の関係で、新鮮な食材を確保するのが難しい。また、メニューの幅を広げるためにも、ボランティアを交えた綿密な打合せが必要である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ これまで実施したボランティア活動の写真を、学校の玄関や校区公民館に掲示し、ボランティア事業への理解・広報に努めている。
- ・ ボランティアの依頼にショートメールを活用した。備忘録や記録として残せるメリットがある。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 学校支援ボランティア事業についての理解は得られているが、メンバーが固定化しつつある。新しいボランティアを発掘する必要がある。



## 川上小学校【宮・川上本部】

### 支援活動例

■活動名	ソーイング はじめの一步
■活動分類	学習支援（家庭科）
■場 所	5年 各教室
■学年・人数	5年 3クラス 114人
■期 日	6月12日（月）・13日（火）・14日（水）
■ボランティア数	地域住民・保護者 10人
■支援内容	玉結び、玉どめ、手縫いの基礎



#### 〈児童の感想〉

- ・ 玉どめができなかったが、分かりやすく教えてもらって、できるようになった。
- ・ 知っているおばちゃんが声をかけてくれてうれしかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 針と糸を持つことが初めての子供が多く、最初は戸惑っていたがすぐに慣れて楽しく活動してくれた。
- ・ ボランティアの言うことを素直によく聞いてくれたので、教えがいがあった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 子供の人数が多いので一人で対応するのが難しかったが、多くのボランティアが参加してくださり、一人一人を見てくださった。とても助かった。

#### 〈成 果〉

- ・ 担任だけでなくたくさんの大人が入ることにより、いつでも教えてもらえるという安心感があった。
- ・ すべての子供に目が届きやすく、十分な個別指導をすることができた。

#### 〈課 題〉

- ・ クラスによって技術指導方法の違いがあり、ボランティアが戸惑った。一本取りと二本取り、動画や書画カメラの活用など、事前に打合せをしておきたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ ボランティアの依頼について、電話に加えてショートメールを活用することにより、依頼しやすくなった。備忘録や記録として残せるメリットもある。
- ・ 学校の玄関や校区公民館に、過去のボランティア活動の写真を掲示している。

#### 〈今後の取組〉

- ・ ボランティアのメンバーが固定化しつつある。より多くの人に参加できるように広報を充実させていきたい。

## 喜入小学校【喜入・前之浜・生見本部】

### 支援活動例

■活動名	読み聞かせ
■活動分類	学習支援（読み聞かせ）
■場 所	各教室
■学年・児童数	全校児童
■期 日	5月～2月 火曜日 全10回
■ボランティア数	地域住民14人 延べ人数90人
■支援内容	朝読書の時間における読み聞かせ



#### 〈児童の感想〉

- ・ いつも、おもしろい本や知らない本を読んでもらえたり元気になる。毎回とても楽しみにしている。紹介してもらった本を読みたいと思う。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 祖父との温かい触れ合い、真の勇氣など子供たちに感じてもらえたらうれしい。私の問いかけにも元気よくこたえてくれてうれしかった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 紙芝居や大型絵本、絵本を使った語り等様々な工夫をして子供たちを引き付けるボランティアの皆さんには頭が下がる思いだ。知らない本や興味のなかったジャンルの本との出会うきっかけにもなり読書の幅が広がっていてありがたい。

#### 〈成 果〉

- ・ 児童の読書意欲の喚起はもちろんのこと、朝の読み聞かせにより落ち着いた雰囲気の中で一日を始められるので、その後の学習へのよい影響が出ている。

#### 〈課 題〉

- ・ ボランティアの方々の高齢化や個々の都合により、調整が難しい面がある。定期的に発行している事業だより等で新規登録者の募集に努めていきたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 読み聞かせ、校外学習・水泳学習・持久走大会時の安全確保、学級PTA時の預かり等に支援をいただいている。特に米づくりの学習では、田植え、稲刈り、脱穀、もちつきまでの一連の実技体験学習の支援に協力してもらっている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 支援者の高齢化や固定化に伴い、登録者の幅広い依頼・活用及び保護者を含めた新規登録者の確保の手立てに一層努めていきたい。

## 前之浜小学校【喜入・前之浜・生見本部】

### 支援活動例

■活動名	チヨイのチヨイ踊り
■活動分類	学習支援（総合的な学習の時間）
■場 所	体育館・校庭
■学年・児童数	3年～6年 18人
■期 日	6月7日（水）～10月1日（日）
■ボランティア数	チヨイのチヨイ踊り保存会10人
■支援内容	保存会による前之浜の伝統芸能「チヨイのチヨイ踊り」の指導（練習年9回、運動会で披露）



#### 〈児童の感想〉

- ・ いつかお父さんみたいに踊れるようになりたかったので、第一歩が踏めてとてもうれしい。保存会の皆さんには優しく根気強く教えていただき感謝している。運動会で発表した時は、とても誇らしく思った。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 難しい踊りなので、3年生は大変だったと思う。しかし、暑い中でよくがんばって練習を積み重ね、運動会では立派に踊ることができ、感無量である。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 保存会の方々には長期間にわたり、毎回2時間みっちり教えていただいた。個別指導を徹底した熱心な指導には頭が下がる思いである。

#### 〈成 果〉

- ・ 指導者の皆さんの厳しくも温かい指導や運動会での披露に、子供たちも郷土芸能のよさを身近に感じ、郷土愛や愛校心が確実に育まれている。

#### 〈課 題〉

- ・ 指導者の高齢化が進み、後継者の育成が課題となっている。地域教育協議会等を通して、地域在住の若い世代への声掛けが必要である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 水泳大会や持久走大会などでの計時及び安全見守り、米づくり体験、正月飾り製作、全校児童参加の読書集会での読み聞かせ、相撲やサッカー授業の指導などの支援、校内環境整備作業等、多岐に渡り取組内容が豊富である。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 登録していただいている支援者の高齢化から、実際に要請への対応可能な支援者が固定化しており、新規登録者啓発の手立ての工夫が今後も必要である。

## 生見小学校【喜入・前之浜・生見本部】

### 支援活動例

■活動名	プール清掃
■活動分類	環境整備
■場所	プール及び周辺
■学年・児童数	3年以上 11人
■期 日	5月13日(土)
■ボランティア数	地域住民18人
■支援内容	プール内の清掃及びプール周辺の除草



#### 〈児童の感想〉

- ・ ひどい汚れもきれいに落としてくれてうれしかった。これから安心してプール学習をすることができるようになったので、早く泳ぎたいと思った。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 今年は6年生がおらず、プール掃除も大変だと思い参加した。終わった後子供たちのうれしそうな顔が印象的だった。安心してプール学習に取り組んでほしい。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 児童数が減少する中、特に環境整備については、地域の皆さんの力が頼もしく感じられる。毎年、進んで協力していただきとても有難い。地域の中の学校として、これからも子供たちを大切に育てたいと思う。

#### 〈成 果〉

- ・ プール掃除に必要な高圧洗浄機や草払い機を持ち込んでいただき、短時間で隅々まで効率的に掃除をすることができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 住民の高齢化及び校区が広範囲に及ぶため、現地まで徒歩による往復の移動には、時間的、体力的に厳しい状況である。若い世代の発掘が必要である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 総合的な学習の時間における高齢者との交流活動支援や学校行事での運動会前の環境整備作業支援、地域内の史跡巡り支援、持久走大会試走の安全見守り等多くの支援に協力が得られている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 地域住民の事業への一層の理解を図るとともに、ボランティア新規登録者確保を推進しつつ、学校職員への事業活用意識の啓発にも一層努めていきたい。



## 春山小学校【春山・石谷本部】

### 活動支援例

■活動名	登校指導ボランティアとの対面式
■活動分類	登下校安全指導
■場所	校庭
■学年・人数	全学年 525人
■期 日	4月13日(木)
■ボランティア数	地域住民19人
■支援内容	全校児童との年度始め対面式



#### 〈児童の感想〉

- ・ 毎朝、見守ってくださる方々の名前を知ることかできてよかった。
- ・ 明日からも、大きな声であいさつをして元気に登校したい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 子供たちとの対面式ができてよかった。
- ・ これからも、元気よく登校してもらいたい。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 年度初めにこのような対面式を行うことは、双方にとって意義あることだ。
- ・ こんなに多くのボランティアの方々が毎朝見守ってくださるのはありがたい。

#### 〈成 果〉

- ・ 自分の集落で見守りをしてくださる方々の名前を知るとは、とても意義深い。
- ・ ボランティアの方々も、安心して見守り活動ができる。
- ・ 多くの方々が子供たちを見守ってくださることに、教職員も改めて感謝の念を持つことができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 年配の方々が多く、後継者をどう確保していくかが課題である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 春山小学校では、体制の整ったまちづくり協議会などが核となり、地域住民の方々による伝統的・献身的なボランティア活動がなされている。組織の見直しも進み、活動がさらに活性化しつつある。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 今年度から本格的に始動した学校運営協議会と連携して、ますます充実したボランティア活動を模索していきたい。



## 石谷小学校【春山・石谷本部】

### 活動支援例



■活動名	むかしのあそびをしよう
■活動分類	学習支援（生活科）
■場 所	1年教室・体育館
■学年・人数	1年 78人
■期 日	11月1日（水）
■ボランティア数	地域住民14人
■支援内容	昔の遊びの学習支援

#### 〈児童の感想〉

- ・ メンコなど初めてする遊びもあり、難しかったが、とても楽しかった。
- ・ 地域のボランティアの方々が丁寧に教えてくれて、上手にできた。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 童心に返って子供たちと楽しくできた。こちらが元気をもらえた。
- ・ 今の子供たちはなかなかこのような遊びを経験できないので、よい計画である。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 自分たちがこのような遊びを経験していないので、子供たちへの指導が難しい。
- ・ ボランティアの方々が教えてくださると、大変助かるしありがたい。

#### 〈成 果〉

- ・ 教師が指導できない遊びをボランティアの方々にしていただき、子供たちも楽しく活動できてよかった。
- ・ ボランティアの方々との交流を深めることができた。

#### 〈課 題〉

- ・ もう少しボランティアの人数を増やせたらよい。
- ・ 竹とんぼは危ないので、別の遊びに変えた方がよい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 学校と町づくり協議会やPTA、おやじの会等との連携が密に取れており、地域住民の学校への協力態勢も整っているためボランティア活動が着実に進んでいる。
- ・ 年間を見通したボランティア活動の計画一覧表がきちんと教育課程に位置付けられており、活動事例に可能な限り対応できる態勢が整っている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 活動毎のボランティア名簿を再整理し、よりスムーズな人材確保に努めたい。

## 郡山小学校【郡山・南方・花尾本部】

### 支援活動例

■活動名	焼き芋パーティー
■活動分類	学習支援（生活科）
■場所	校庭
■学年・人数	1年 50人
■期 日	11月21日（火）
■ボランティア数	地域住民5人、保護者1人
■支援内容	火の管理と焼き芋づくり、子どもとのふれあい



#### 〈児童の感想〉

- ・ ボランティアの方が見守ってくれたので、やけどをせずに火の中に上手にサツマイモを入れることができた。
- ・ 焼き芋ができるまでは長かったけど、ほっかほかでとってもおいしかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 孫のような一年生と焼き芋づくりを通して触れ合えてとても楽しかった。
- ・ 父もこのような活動に参加して子供たちと触れ合ったら、毎日の生活に張りが出ていいのではないかなと思う。ボランティアへ登録するよう誘いをかけたい。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 薪集めや火おこしの事前準備など教師が行うには大変な作業をボランティアの方々に賄っていただきとてもありがたく、子供には貴重な体験となった。
- ・ 火傷をしないような声かけやゲームなど子供とも触れ合っていただけだ。

#### 〈成 果〉

- ・ 焼き芋づくりの経験者が、タイミングよく芋の投入を指示してくださり、おいしく焼き上げることができた。
- ・ 校区内に快く薪を提供してくださる事業所を新規に見つけることができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 来年度は高齢のため辞退したいという声があり、協力者探しが課題である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 活動ごとに紹介する支援だよりを作成して校内や教室に掲示したり、印刷して児童に配布したりして広く啓発に努めている。
- ・ 教育課程を元に活動メニューを示し、学校職員が利用できるようにしている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 学校の実態に即して、学校支援ボランティアの方が協力できること等を学校・担任・保護者に理解してもらえるように連絡を密にしていきたい。

## 南方小学校【郡山・南方・花尾本部】

### 支援活動例

■活動名	昔遊び
■活動分類	学習支援（生活科）
■場所	校庭
■学年・人数	1年 9人
■期 日	2月9日（水）
■ボランティア数	地域住民7人
■支援内容	昔遊びの遊び方伝授



#### 〈児童の感想〉

- ・ 紐の巻き付け方が難しく、上手に回せなかったけどおじちゃん回せていた。
- ・ 鉄馬を支えてもらったから、歩くことができた。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 最近のコマは昔のコマとちがいで、軽くて回すのに苦労した。うまく回らなくても回らない理由を子供と一緒に考え、会話するのは楽しかった。
- ・ 鉄馬は、最初は支えることも多かったが、自分で歩ける子供も出てきた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 児童一人に一人の地域の方が付いてくださる形になり、一人一人へ目が行き届いた。もっと多くの昔遊びを準備したい。

#### 〈成 果〉

- ・ ボランティアの方が顔馴染みなこともあり、親しみをもって学習に集中することができた。子供たちが地域の方と密接に触れ合う貴重な場になった。
- ・ 遊びの中で「おじいちゃん是谁か？」など語りかけながら、子供が知り合いの方の孫だったりすると和やかな雰囲気でも触れ合うことができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 昔と最近の遊び道具が異なり、扱いにくいものもあるので、ボランティアの方ができる遊びを選んで準備する必要がある。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 活動ごとに紹介する支援だよりを作成し、掲示してもらうように依頼している。
- ・ 活動メニューを示し、学校職員ができるようにしている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 学校の実態に即して、学校支援ボランティアの方が協力できること等を学校・担任・保護者に理解してもらえるように連絡を密にしていきたい。

## 花尾小学校【郡山・南方・花尾本部】

### 支援活動例

■活動名	川遊び
■活動分類	学習支援（クラブ活動）
■場 所	学校隣の川（川田川）
■学年・人数	4年～6年 15人
■期 日	9月6日（水）
■ボランティア数	地域住民5人
■支援内容	安全な活動見守り



#### 〈児童の感想〉

- ・ 川の上流側でウォータースライダーのように流れ落ちて、友達と楽しく遊べた。
- ・ 魚釣りの仕掛けの予備がなくて十分な活動ができなかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 毎年行っているのので、上級生は水と触れ合う楽しさを心得ているように感じた。
- ・ 注意や指示をしっかりと聞いて行動する子供が多かった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 子供が上流と下流に広がって活動するときに複数の目で見守り、安全を確保することができてありがたかった。

#### 〈成 果〉

- ・ 川のどこでどんな遊びができるということを思い出しながら、岩や水の流れを利用して自分の遊びに生かしている。来年の活動への意欲も高めていた。
- ・ 初めてボランティアに参加した方も、子供への声の掛けどころを掴んでいた。

#### 〈課 題〉

- ・ ボランティアの方が自信をもって見守り活動をするために、見守りのポイントを示し、声掛けの仕方など事例を事前にお知らせすることが必要である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 活動の様子を支援だよりとしてまとめ、校内にコーナーを設けて掲示してもらっている。コミュニティーにも掲示して、地域の方にも啓発している。
- ・ 校区コミュニティー協議会長を通して、人材確保への協力をいただいている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 学校の実態に即して、学校支援ボランティアの方が協力できること等を学校・担任・保護者に理解してもらえるように連絡を密にしていきたい。



## 清和小学校【清和・西谷山本部】

### 支援活動例

■活動名	ラジオをつくろう
■活動分類	学習支援（クラブ活動）
■場所	第2理科室
■学年人数	5年・6年 18人
■期日	通年 年間10日間
■ボランティア数	地域住民6人 延べ人数60人
■支援内容	ラジオなど電気を利用した工作物づくり



#### 〈児童の感想〉

- ・ 最初、ラジオをつくることに実感がわかなかったけど、ハンダ付けやペンチを使ってラジオを完成させ、放送を聴くことができたときは、すごくうれしかった。
- ・ 木炭電池で豆電球が光り、モーターが回り、ハンダ付けで知恵の輪やコマを完成することができ、楽しかった。家でも、電気工作をしたいと思った。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 試行錯誤しながらも、電気工作の物づくりに集中して取り組んでいる姿がよい。
- ・ 工具を使いこなして物づくりを楽しみ、科学に興味をもつ子供を育てたい。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 子供一人一人に手づくりの材料や適切な工具が準備され、興味を持たせながら完成するまで、優しく寄り添って支援して下さるのでとてもありがたい。
- ・ 専門的な知識や技能をもとに、限られた時間の中で効率的な支援が素晴らしい。

#### 〈成果〉

- ・ 準備する材料や用具が多く、細かな技術が必要なため、教員一人で実施するのは困難だが、ボランティアの適切な支援で有意義な体験活動になっている。

#### 〈課題〉

- ・ 年間10時間のクラブ活動が設定されているが、望ましい集団活動をおこないながら、一単位時間の中で十分な製作時間を確保することが難しい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 簡易ラジオの製作をクラブ活動として、地域住民の協力を得ておこなっている。
- ・ 校区内の長寿会や高齢者クラブ、女性学級、民生委員児童委員等の団体と連携して「昔の遊び」をおこなっている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 教職員に多くのボランティアを活用してもらえるように周知を図りたい。
- ・ 保護者ボランティアを活用しながら、協力者を増やしていきたい。



## 西谷山小学校【清和・西谷山本部】

### 支援活動例

■活動名	ラジオ体操を学ぼう	
■活動分類	学習支援（体育科）	
■場所	体育館	
■学年・人数	2年・4年・6年 489人	
■期日	9月11日（月）	
■ボランティア数	地域住民1人 延べ人数3人	
■支援内容	正しいラジオ体操	

#### 〈児童の感想〉

- ・ ラジオ体操の動きを一つ一つ丁寧に教えてもらったので、自分の間違いに気づくことができた。全体を通して体操をしたら、全身が軽くなってきた。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ ラジオ体操の一つ一つの動きには、いろいろな場面で役立つ動きが入っていること、姿勢が良くなり、健康になることを理解してもらえた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ ラジオ体操の個々のポイントを子供たちが理解し実践できるようになったので、体操をするとき、姿勢が良く、きれいになってきた。

#### 〈成果〉

- ・ 夏休みに地域でラジオ体操をしているが、正しい動きを学習しているので、体づくりに寄与できている。
- ・ 体操だけでなく、ダンスや西谷山音頭など踊っているときにも、一つ一つの動作が正しく美しくできるようになってきている。

#### 〈課題〉

- ・ 運動会ではラジオ体操をしないので、教育課程への位置づけの検討が必要である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 地域コミュニティ協議会の中に、学校から依頼のあったボランティア活動に必要な人材を紹介してくれる担当者があるので、人材確保がスムーズにできている。
- ・ 毎年、米づくりやさつまいも栽培など地域と連携した体験交流ができている。


#### 〈今後の取組〉

- ・ 本年度から、水泳の泳ぎ方指導やプールの見守りなど支援活動が始まったので、新たなボランティアの確保に努めたい。

## 桜丘西小学校【桜丘西・桜丘東本部】

### 支援活動例

■活動名	毛筆の学習
■活動分類	学習支援（国語科）
■場 所	5年生教室
■学年・人数	5年 61人
■期 日	6月27日（火）・29日（木）
■ボランティア数	地域住民4人
■支援内容	習字の学習支援（書写の基本・筆使い）



#### 〈児童の感想〉

- ・ ボランティアの方が、いい所を褒めたり、難しい所やポイントについて丁寧に教えてくださったりして、とても上手に書くことができてうれしかった。
- ・ 筆の持ち方や書く時の姿勢、筆使いの基本について再確認できてよかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ ポイントを押さえて一生懸命に練習している姿が、心に残りうれしかった。
- ・ 子供たちと一緒に楽しく習字の学習をすることができて、元気をもらった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ ボランティアの方々の適切な支援により、一人一人の子供たちへの個別の指導が行き届き、とてもありがたかった。

#### 〈成 果〉

- ・ 基本をしっかりとふまえ、ポイントを絞った指導により、指導後に上達がみられた。また、学習を通して、ボランティアの方から子供たち一人一人に対して称賛や励ましがあがり、学習意欲の向上へとつながった。

#### 〈課 題〉

- ・ 筆の持ち方や書く時の姿勢及び、用具の置き方や手入れの仕方等について、基本的なことをしっかりと指導していくことが必要である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 読書月間に、読み聞かせグループ「さくらっこ」のみなさんの協力のもと、全学年において読み聞かせをおこなった。子供たちの読書への興味・関心の高まりがみられ、豊かな情操の育成へとつながっている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ ボランティア協力者の高齢化が進む中、学校からの支援要請に応じた新規ボランティア登録者の確保に努め、事業のさらなる改善・拡充を図りたい。

## 桜丘東小学校【桜丘西・桜丘東本部】

### 支援活動例

■活動名	学級PTA時の児童見守り
■活動分類	学習支援（宿題、昔の遊び）
■場 所	家庭科教室
■学年・人数	1年～2年 31人
■期 日	6月30日（金）
■ボランティア数	地域住民5人
■支援内容	宿題等の学習支援及び遊び活動の支援



#### 〈児童の感想〉

- ・ 習ったことの復習や宿題のわからないところを地域の人が、優しく教えてくれたので楽しく勉強することができた。また、地域の人にけん玉やあやとりの遊びを教えてもらったり、一緒に楽しく遊んだりしたことが、とてもうれしかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 子供たちが、昔の遊びに興味を持って一生懸命に練習する様子を見るとうれしくなった。上手にできるコツを教えながら楽しく過ごすことができた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 1・2年生の学級PTAの時間に子供たちの学習支援や見守りについて、地域の方に支援を依頼したところ、快く協力していただき助かった。

#### 〈成 果〉

- ・ 保護者が、学級PTAの話し合いに出席している間、子供たちの安心・安全がしっかりと確保されたなかで学習活動等の支援ができてよかった。
- ・ 地域の方々とのふれあいを通して、地域の人を知るよい機会となる。

#### 〈課 題〉

- ・ 今回が、初めての取り組みであり、学級PTA終了後の子供の引き渡しについての改善が必要である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 読み聞かせグループ「やまももの木」のみなさんによる、全学年への読み聞かせが、年間を通して計画的に実施されている。
- ・ おやじの会による緑門の制作・設置で、運動会を盛り上げてもらっている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ コロナ禍でできなかったボランティア活動が復活しつつあるので、学校や地域との連携・協働によりボランティア事業のさらなる改善・充実に努めたい。

# 大龍小学校【大龍・清水本部】

## 支援活動例



■活動名	福祉体験教室
■活動分類	学習支援（総合的な学習の時間）
■場所	県民交流センター
■学年・人数	5年 68人
■期 日	7月11日（火）
■ボランティア数	保護者4人 延べ人数16人
■支援内容	県民交流センターまでの行き帰りの安全確保 体験活動時の支援や児童管理



### 〈児童の感想〉

- ・ 車いす体験をして、車いすを使うことの大変さや難しさが分かってよかった。
- ・ ユニバーサルデザインの意味も分からなかったけど、学習して年齢や障害のある人にとって、便利でやさしいものと思った。

### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 車いす体験や自助具など、かねてできない体験ができて、よい勉強になった。
- ・ 子供たちと一緒に活動して、いきいきと活動する姿を見ることができた。

### 〈教職員の感想〉

- ・ ボランティアの方々に行き帰りの安全管理や活動中の支援をしてもらって、安全に充実した活動をさせることができた。

### 〈成 果〉

- ・ 車いすなどを実際に体験して、使う人の気持ちになって考えることの大切さを知るよい機会になった。また子供たちも意欲的に活動する姿が見られた。

### 〈課 題〉

- ・ 時間的にゆとりがなく、車いすとユニバーサルデザインの学習をそれぞれ別れて体験したが、両方ともできるとさらに効果的な学習になったと考える。

## 本部の取組

### 〈特色ある取組〉

- ・ 2年生の「町探検」や3年生の「昔遊び」、持久走大会の安全確保などは、多くの支援が得られた。またNHK放送局見学の引率など新たなボランティア活動も実施できた。毎月の読み聞かせ活動や朝の見守り運動などがおこなわれ定着している。

### 〈今後の取組〉

- ・ 教科学習や校外学習等の支援が一層推進されるように啓発していきたい。またボランティアの活動時期に偏りがあるので考慮したい。



## 清水小学校【大龍・清水本部】

### 支援活動例



■活動名	あそび名人になろう
■活動分類	学習支援（生活科）
■場 所	体育館
■学年・人数	1年 58人
■期 日	12月12日（火）
■ボランティア数	地域住民14人 延べ人数28人
■支援内容	様々な種類の昔の遊び方を指導



#### 〈児童の感想〉

- ・ 紙てっぽうの作り方は、むずかしかった。最初は音がならなかったけど、できたので、うれしかった。またやりたいと思った。
- ・ お手玉を同時に投げていたとき、右手、左手と持つと教えてもらって、上手にできた。昔あそびがとても楽しかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 昔の遊びを思い出し懐かしかった。また子供たちが上手になり、うれしかった。
- ・ かわいい子供たちと触れ合うことができ、楽しい時間を過ごすことができた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ たくさんのボランティアに参加してもらい、様々な種類の遊びを体験させることができた。子供たちが生き生きと活動していた。

#### 〈成 果〉

- ・ 長寿会や民生委員の方々の参加・協力を得て、いろいろな昔遊びを経験したり触れ合ったりすることができ、子供たちも喜んでいました。

#### 〈課 題〉

- ・ 延期になったため、予定よりボランティアの参加者が少なくなった。長寿会の方々の参加をもう少し増やしたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 新体力テストの補助や家庭科の学習支援、社会科見学・スケッチ大会の引率、保健関係の補助など、ボランティア活動が推進されている。また、朝の読み聞かせ活動も定着している。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 校舎改修工事の影響で一部の活動が調整されたが、充実した活動が実施された。学校の支援要請に対応できるように連絡・調整していきたい。



## 荒田小学校【荒田・八幡本部】

### 支援活動例



■活動名	手縫い（ソーイングはじめの一步）
■活動分類	学習支援（家庭科）
■場所	5年生教室
■学年・人数	5年1組・2組 67人
■期 日	6月5日（月）・7日（水）
■ボランティア数	地域住民10人、保護者2人 延べ人数16人
■支援内容	玉どめ・玉結び・ミシン操作等の補助

#### 〈児童の感想〉

- ・ ミシンを使ったことがなかったが、みなさんのおかげで、楽しく、安全に、上手に縫うことができた。「上手に縫えているよ。」と褒めていただいた時、うれしくて、またがんばろうと思った。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 怪我のないように見守り、子供たちが自信をもって活動できるようにサポートしている。教えてできるようになった子が他の子に教えるなど、子供たちの成長を感じることができてうれしい。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 一人一人に合った丁寧な声掛けをしてくださり、子供たちも意欲的に取り組むことができ、大変ありがたい。

#### 〈成 果〉

- ・ 地域住民・保護者に、子供たち個々の進み具合に応じて助言・補助をしていただき、玉どめ・玉結び・ミシン操作等ができるようになった。

#### 〈課 題〉

- ・ ミシンの機種・操作の違い・故障等への対応が難しい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 民生委員児童委員協議会や校区コミュニティ青少年育成部会・保護者・大学生等の協力をいただき推進している。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 地域住民の高齢化、保護者の就業等によるボランティアの減少化について検討していきたい。（広報や募集の仕方の工夫等）

## 八幡小学校【荒田・八幡本部】

### 支援活動例



■活動名	体力・運動能力調査
■活動分類	学習支援（体育科）
■場所	体育館・運動場
■学年・人数	1年～6年 589人
■期 日	6月13日（火）・14日（水）
■ボランティア数	保護者4人、大学生3人
■支援内容	長座体前屈・反復横跳び・ソフトボール投げの計測補助

#### 〈児童の感想〉

- ・ ボランティアの方々に励ましてもらったり、仕方を教えてもらったりしたので、2回目の記録が伸びてうれしかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 元気な子供たちと一緒に活動できて楽しかった。1回目より2回目の記録の方が伸びて喜んでる姿を見てうれしかった。高学年が低学年の記録を手伝ったり、応援したりするなど、共に学び合う姿が素敵だなと感じた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 全校児童一人一人の計測には、多くの人手と時間を要するが、ボランティアの方々に協力をいただき、スムーズに計測できた。大変ありがたかった。

#### 〈成 果〉

- ・ 教職員だけでは人手不足のところ、ボランティアの皆様の補助をいただき、全児童の記録測定ができた。正確さが求められ、緻密な器具操作等が必要であるが、スムーズに実施できた。

#### 〈課 題〉

- ・ 全種目全学年調査のため、暑い中、2日間1～3校時の実施で、ボランティアの方々の負担も大きい。休憩を挟むなど、体調等を考慮する必要がある。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ ボランティア活動の写真や「ボランティアだより」を校内掲示板や公民館に掲示したり、校区コミュニティ協議会の総会・部会等でボランティア事業について広報したりしている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 学校からの多様な支援要請に対応できるようにボランティアの確保に努めたい。

## 宇宿小学校【宇宿・南本部】

### 支援活動例

■活動名	楽しくソーイング
■活動分類	学習支援（家庭科）
■場 所	家庭科室
■学年・人数	5年 94人
■期 日	9月27日（水）・29日（金） 10月4日（水）・6日（金）・10日（火）
■ボランティア数	地域住民4人、保護者3人 延べ人数17人
■支援内容	ミシンの基本的な使い方の支援、エプロンづくりの支援



#### 〈児童の感想〉

- ・ とても丁寧によさしく教えてくださり、楽しく活動できた。
- ・ 初めてミシンを使うので少し緊張したが、ボランティアの方々が手伝ってくれたので、満足のいくエプロンができた。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 初めてのボランティアで子供たちにどう接していいか不安だったが、活動していくうちに緊張もほぐれ、楽しく活動できた。
- ・ 子供たちが少しずつ上手になっていく様子を見て、参加してよかったと思う。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 担任だけでは対応が難しかったが、ボランティアの方々の協力で充実した活動になった。

#### 〈成 果〉

- ・ 担任一人での一斉指導では手の届かない場面を、ボランティアの方々が補助してくださったので、子供たちの充実した活動につなげることができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 活動する日時によってボランティアの確保が困難な時があった。学校側の要請に応えることができるようにボランティア登録者を増やす必要がある。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 「宇宿の子供は地域で守り、地域で育てる。」という言葉が示すように、地域ぐるみで子供を見守るという意識が高い校区である。登下校時の安全指導や学校行事のほか地域のイベント等でボランティアが活動する場が多い。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 学校や地域コミュニティ協議会との連携をさらに深めながらボランティアの新規登録者を増やしていきたい。

## 南小学校【宇宿・南本部】

### 支援活動例

■活動名	読み聞かせ
■活動分類	学習支援（読み聞かせ）
■場 所	各教室
■学年・人数	全学年
■期 日	5月～3月（9回）
■ボランティア数	地域住民・保護者 延べ人数108人
■支援内容	朝読書での読み聞かせ



#### 〈児童の感想〉

- ・ 読み聞かせのある日がとても楽しみだ。読み聞かせボランティアの人たちがいろいろ工夫しながらお話をしてくれるのが楽しい。
- ・ 今まで知らなかったお話がいっぱいあっておもしろい。歌や手遊びも楽しかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 子供たちが興味津々に読み聞かせに聞き入ってくれる。ボランティアをしていてよかったと感じる。
- ・ 今度はどんな絵本がいいだろうかと準備する時、子供たちの反応を見る時、それぞれにボランティアの楽しみがある。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 10分間という短い時間であるが、子供たちがとても楽しそうに聞き入っている姿が印象的だった。子供たちがいろいろな本に興味を示すようになると思う。

#### 〈成 果〉

- ・ いろいろな本を読んでもみようとする子供が増えてきた。読書意欲の向上につながってきたと感じる。
- ・ 読み聞かせの際に工夫すべきことがたくさんあることに気付かされた。

#### 〈課 題〉

- ・ 毎月、定期的に読み聞かせを実施できるように計画しているが、ボランティアを確保できないことがあった。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 本校は「読み聞かせ活動」に從來から力を入れており、ボランティアの意欲も高い。読み聞かせボランティア個々の力量も高く、互いに意見交換しあいながらボランティア相互の交流も深まりつつある。

#### 〈今後の取組〉

- ・ ボランティア登録者が様々な活動で協力することができるよう、学校職員への呼び掛けを今後も進めていきたい。



## 原良小学校【原良・草牟田本部】



### 支援活動例

■活動名	甲突川探検
■活動分類	学習支援（総合的な学習の時間）
■場所	甲突川（かごしま環境未来館横）
■学年・人数	4年 138人
■期 日	5月26日（金）
■ボランティア数	保護者23人 延べ人数46人
■支援内容	甲突川探検の探索における安全支援

#### 〈児童の感想〉

- ・ 見守りに来てくださり、安全に生き物を探ることができた。
- ・ 魚の捕り方やエビやアメンボのすみかを教えてもらいうれしかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 興味をもち意欲的に取り組み、生き物を見せてくれる姿がうれしかった。
- ・ けがや事故がなく、安全支援に貢献できてよかった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 職員だけでは難しい体験活動を沢山の方々に支えられ実施することができた。
- ・ 自然に触れながら環境問題を身近に感じ、考えられる学びの時間となった。
- ・ 校庭の隅々まできれいにすることも教わることができ、よい機会となった。

#### 〈成 果〉

- ・ 校区内にある甲突川の環境問題に、保護者と子供がともに課題を見つけることができた。また、大きな事故やけがのない活動ができてよかった。

#### 〈課 題〉

- ・ 河川の水量や深さなど天候に左右されるため、日程調整案やより多くの安全支援者が必要である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 保護者・地域住民による支援（生活…焼き芋体験、家庭…ソーイング・ミシン操作、体育…水泳・持久走大会、総合…郷土の踊り、原良の昔、特別活動…手話クラブ、読み聞かせ…全学年、環境整備…チラシの丁合い）をおこなっている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 地域住民と保護者の新規登録者の募集啓発を推進していきたい。
- ・ 継続的支援（毎年実施）の充実や支援授業計画の改善を図っていきたい。

# 草牟田小学校【原良・草牟田本部】

## 支援活動例

■活動名	クラブ活動（茶道）
■活動分類	学習支援（特別活動）
■場 所	多目的室
■学年・人数	4年～6年 8人
■期 日	6月22日（木）～2月29日（木）（計8回）
■ボランティア数	地域住民1人
■支援内容	「茶道」の学習補助支援



### 〈児童の感想〉

- ・ 和敬静寂<sup>わけいせいじやく</sup>や神無月<sup>かんなづき</sup>という言葉や花の名前などを知ることができてよかった。
- ・ お茶の飲み方、袱紗<sup>ふくさ</sup>のたたみ方、茶筌<sup>ちやせん</sup>・なつめ・茶杓<sup>ちやしやく</sup>などの清め方が学べた。

### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 一生懸命お茶を点てる姿をみると嬉しくなった。
- ・ 茶道クラブをきっかけに茶道や日本の伝統文化に興味をもってもらいたい。

### 〈教職員の感想〉

- ・ 「一期一会」の言葉を紹介していただいた。おもてなしの心を一つ一つの所作で表すことを大切に、作法について教えていただいた。

### 〈成 果〉

- ・ 回を重ね、準備から片付けまでしっかり準備ができるようになり、畳の歩き方、お辞儀の仕方など礼儀正しさを学ぶことができた。
- ・ 茶道とは何か、作法だけでなく四季を感じながら楽しく取り組むことができた。

### 〈課 題〉

- ・ 事前の準備や茶器の消毒など時間を要した。お菓子や飲み物があるため感染症防止対策の連携を先生方とより緊密に図る必要がある。

## 本部の取組

### 〈特色ある取組〉

- ・ 保護者・地域住民による支援（国語科…毛筆、生活科…町探検、体育科…水遊び、総合的な学習の時間…郷土の行事、校区史跡巡り、クラブ活動…生花・茶道）をおこなっている。

### 〈今後の取組〉

- ・ 継続的支援者の確保と新規登録者の啓発をより推進していきたい。
- ・ 各学年のボランティア事業内容の拡大をより図っていきたい。

## 玉江小学校【玉江・犬迫本部】

### 支援活動例

■活動名	まちたんけん、施設見学
■活動分類	学習支援（生活科）
■場 所	校区内12の施設
■学年・人数	2年 137人
■期 日	10月6日（金）
■ボランティア数	地域住民11人、保護者23人
■支援内容	移動時の安全、施設での支援



#### 〈児童の感想〉

- ・ たくさんのボランティアの方がいて、いろいろ声を掛けてもらいよかった。
- ・ わからないことに親切に教えてもらい助かった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 元気な子供たちと一緒に過ごせて、元気をもらえた。
- ・ 明るく、素直な子供たちで、一緒に活動できて楽しかった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 1つの班にたくさんのボランティアの方が付いていただき、大変助かった。
- ・ ボランティアの方々が、集合時刻に間に合わない子、歩くのが遅い子、けがをした子などに積極的に関わっていただき助かった。

#### 〈成 果〉

- ・ 今回は、たくさんのボランティアの方に参加してもらい、どのグループも5、6名の方に付いていただき、有意義な町探検となった。
- ・ 施設までの移動、施設での子供たちへの適切な支援など、温かく声掛けしていただき、大変ありがたかった。

#### 〈課 題〉

- ・ ボランティアの参加が多かったため、腕章が足りず、名札だけになってしまった。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 読み聞かせや下校指導、算数科学習支援などは、継続的に実施でき、活動も定着してきている。他の分野について支援要請を拡大していきたい。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 学校からの支援要請が、もっと幅広い分野からできるよう教職員への働き掛けをしていきたい。
- ・ 登録者の高齢化に伴い、人材バンクの見直しを進めていく。

## 犬迫小学校【玉江・犬迫本部】

### 支援活動例

■活動名	桜島大根を育てよう
■活動分類	学習支援（総合的な学習の時間）
■場所	学校近くのふれあい農園
■学年・人数	3年～6年 51人
■期 日	9月26日（火）
■ボランティア数	地域住民8名
■支援内容	耕し、施肥、マルチ張り、種蒔き支援



#### 〈児童の感想〉

- ・ 種を植えるまでの土の耕し、肥料やり、マルチ張りなど、大変な作業を一緒にしていただいたり、いろいろ教えてもらったりしてありがたかった。
- ・ 種蒔きの仕方など詳しく教えてもらい助かった。大きな大根が採れるといいな。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 子供たちは、自分から進んでいろいろなことに挑戦する姿がほほえましかった。
- ・ 大根の他にも自分たちで好きな野菜を植えてほしい。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 子供たちだけではできないことをたくさんの方々の協力を得て実施できてよかった。お忙しい中、お手伝いいただき大変ありがたかった。

#### 〈成 果〉

- ・ 多くのボランティアの方々に協力をもらえて、短時間で桜島大根の植え付けができてよかった。
- ・ 昨年度より大きくて、多くの大根が収穫できるようにこれからも世話を続けていきたい。

#### 〈課 題〉

- ・ ふれあい農園にどのようなものを栽培していくかが今後の課題である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 毎年、学校の花壇や学校近くのふれあい農園を活用して農作物の栽培を実施している。今後、学校と連携しながら、どのようなものを栽培していくか検討しながら進めていきたい。

#### 〈今後の取組〉

- ・ これから、学校が支援を希望する分野の開発に努め、それに必要な校区の人材の確保に努めていきたい。



## 伊敷小学校【伊敷・小山田本部】

### 支援活動例

■ 活 動 名	むかしのあそびにふれよう
■ 活 動 分 類	学習支援（生活科）
■ 場 所	体育館及び校庭
■ 学 年 ・ 人 数	2年 62人
■ 期 日	10月14日（土）
■ ボランティア数	地域住民10人 延べ人数60人
■ 支 援 内 容	昔遊びの紹介と遊び方の指導



#### 〈児童の感想〉

- ・ 初めて使う遊び道具がたくさんあって、とても楽しかった。上手にできるコツを教えてもらったのでできるようになりました。また、いっしょに遊びたい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 私たちが小さい頃、遊んでいたことを思い出して、一緒に遊んで楽しかった。
- ・ 子供たちがいきいきしており、元気をもらった。地域でも遊んでほしい。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 多くの昔遊びの紹介と遊び方を説明していただき、児童がとても喜んで遊ぶことができたので感謝している。児童全員に竹トンボをプレゼントしていただいた。家庭でも遊ぶことができるので、とても喜んでいた。

#### 〈成 果〉

- ・ 児童が日常あまり経験しない遊びを、友達と一緒に興味深く楽しく体験できた。特に、地域の方々が手作りした道具での遊びはとても新鮮で、家庭・地域での遊びの広がりを感じた。

#### 〈課 題〉

- ・ 地域や家庭でよく遊んでいた遊びが少なくなっているため、今後も遊びのよさを広めていけるよう支援していきたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 各学年2～3学級で、校外学習などの安全確保の支援依頼では、一度に多くの学校支援ボランティアを必要とすることが多いが、とても協力的である。また、「ふるさと先生」として多くの地域の方々が、地域学習の学習支援に参加している。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 登録者の高齢化や保護者の勤め等で支援依頼人数に達しないことがある。支援依頼の連絡を密に取り、交互に支援をしていただけるように配慮していきたい。

## 小山田小学校【伊敷・小山田本部】

### 支援活動例



■ 活 動 名	小山田音頭踊り指導
■ 活 動 分 類	学習支援（体育科）
■ 場 所	小山田小学校体育館及び校庭
■ 学 年 ・ 人 数	全校児童 55人
■ 期 日	4月26日（水）、5月1日（月）・16日（火）
■ ボランティア数	保存会会員7人 延べ人数21人
■ 支 援 内 容	郷土芸能「小山田音頭」の踊り指導

#### 〈児童の感想〉

- ・ コロナで3年間踊れなかったので、忘れていた。でも丁寧に教えてもらったので思い出した。下級生にしっかり教えて、運動会で楽しく踊りたい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ せっかく保存会ができたのに、3年間踊る機会が無かった。やっと子供たちと一緒に踊りの練習ができて楽しかった。本番の運動会で地域の方々と一緒にみんなで踊るのが楽しみだ。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 3年間の空白で踊れる先生が大きく減ったので、指導できるか心配していたが、保存会の皆さんがたくさん来てくださったので大変助かった。

#### 〈成 果〉

- ・ 小山田音頭保存会の皆さんが、毎回、多数来校して熱心に指導してくださった。地域の中でも、運動会を機会に小山田音頭保存会も再スタートできた。

#### 〈課 題〉

- ・ 保存会の協力で指導者の確保はスムーズにできたが、4年生以下の子供たちが初めてだったので、指導に時間がかかり細かなところまで教えることができなかった。もう少し時間が必要だった。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 年間を通して「田植え」、「竹細工教室」、「川遊び」、「稲刈り」、「もちつき」等を小山田校区まちづくり協議会の方々の協力をいただき、楽しく活動できた。有志の方々の親切で丁寧な指導に感謝している。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 地域の方々は、仕事や都合があるので、時間帯を考慮し無理なく支援をしていただくように配慮したい。

## 伊敷台小学校【伊敷台・花野本部】

### 支援活動例

■活動名	伊敷台かるたづくり
■活動分類	学習支援（総合的な学習の時間）
■場 所	校区内
■学年・人数	5年 83人
■期 日	11月11日（土）
■ボランティア数	保護者16人 延べ人数32人
■支援内容	校区探検の引率補助



#### 〈児童の感想〉

- ・ ボランティアの方がついてくださったので、安心して探検できた。
- ・ 巡回する順番をアドバイスしてくれたので、時間内に回ることができた。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 写真を撮らせてもらうとき、施設の方にきちんとお願いできていたのに感心した。
- ・ 一人一人が仲良く、協力し合って活動していた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ ボランティアの皆さんに協力していただいたおかげで、安全に気をつけて活動できて、ありがたかった。

#### 〈成 果〉

- ・ ボランティアの方のアドバイスで、かねて行ったことのある所でも新たな発見があったようだ。地域への理解を深める機会になった。
- ・ ボランティアの方とのコミュニケーションを通して、交流を深めることができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 活動内容についてのボランティアへの周知の仕方を工夫したい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 朝の読み聞かせは特色ある取組の一つであるが、保護者と卒業生保護者の連携、学校の理解と協力があつて、継続できている活動である。
- ・ 教育活動への関心が高く、保護者のボランティアが充実している。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 地域の関係機関や団体との連携を一層深め、新しい人材の発掘に努めていきたい。（学校運営協議会、まちづくり協議会、退職校長会、民生委員等）

## 花野小学校【伊敷台・花野本部】

### 支援活動例

■活動名	1年生の下校の見守り
■活動分類	登下校安全指導
■場所	通学路
■学年・人数	1年 31人
■期 日	4月10日(月)～28日(金)
■ボランティア数	地域住民6人 延べ人数29人
■支援内容	通学路の下校の見守り



#### 〈児童の感想〉

- ・ 横断歩道を渡るとき、渡り方を教えてくれたので安心した。
- ・ いつも声を掛けてくれたので、うれしかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 年度初めは通学路に慣れるまでは見守ってあげたい。
- ・ きまりを守って安全に気をつけて下校できていた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 1年生は始まってからしばらくは下校が早いので、見守ってくださるとありがたい。
- ・ 信号のない横断歩道では見守りが必要だと思う。

#### 〈成 果〉

- ・ 年度当初の1年生の下校を地域の方が見守ってくださることで、子供たちの交通安全への意識も高まったのではないかと考えている。
- ・ 地域の方への感謝の気持ちを醸成することにもなっている。

#### 〈課 題〉

- ・ 特定の方に負担をかけがちになる。協力してくださる方が増えるように手立てを考えていきたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 地域の関係機関や団体との連携により、ボランティア事業が円滑に推進できている。
- ・ 学校の先生方に本事業の趣旨が浸透しつつあり、幅広い活動ができるようになってきている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 地域との連携をさらに深め、人材の発掘、内容の充実に努めていきたい。



# 武小学校【武・中洲本部】

## 支援活動例



■活動名	聴力検査の支援活動
■活動分類	学校行事
■場所	武小学校保健室及び各教室
■学年・人数	1年 110人
■期日	5月2日(火)
■ボランティア数	地域住民3人、保護者12人 延べ人数19人
■支援内容	聴力検査時の支援及び教室での児童の見守り支援等



### 〈児童の感想〉

- ・ ボランティアの皆さんが優しく教えてくれたので、安心して受けられた。
- ・ 終わってから、教室でお世話をしてくださったので、とても楽しかった。

### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 入学したばかりの1年生のお世話ができて、私たちも安心だった。
- ・ 他にも何かお手伝いすることがあれば、都合を付けてできるだけ参加したい。

### 〈教職員の感想〉

- ・ 学校生活も慣れない中での1年生の聴力検査だったが、ボランティアの方々のご協力で、児童が落ち着いて安全に検査を受けることができた。感謝だ。
- ・ 教室でも児童の見守りと適切な支援をしてもらい、大変ありがたかった。

### 〈成果〉

- ・ 入学したばかりの1年生にとって、多くのボランティアの支援は、担任・養護教諭、そして何より児童にとって非常に有意義な支援活動になっていた。
- ・ ボランティア登録者や保護者が積極的に支援活動に関わっていた。

### 〈課題〉

- ・ 1年生の保健行事については、協力依頼をする際も4月当初は無理があるので、できるだけ学校生活に慣れた時期の実施となるように学校側との調整が必要だ。

## 本部の取組

### 〈特色ある取組〉

- ・ ボランティア活動の協力依頼に対して、武まちづくり協議会の役員や団体の代表者が、積極的に声掛けや取りまとめなどの協力をしてくださっている。
- ・ 自分の都合に合わせて、積極的にボランティア活動に協力しようとする保護者が多くなってきている。

### 〈今後の取組〉

- ・ 登録者の高齢化のために、活動への参加協力が得られない状況が出てきているので、保護者や若い世代の地域住民の協力を得られるよう工夫をしていきたい。

## 中洲小学校【武・中洲本部】

### 支援活動例

■活動名	「月見団子づくり」支援活動
■活動分類	学習支援（自立活動）
■場 所	中洲小学校家庭科室
■学年・人数	特別支援学級全学年 15人
■期 日	9月9日（土）
■ボランティア数	保護者4人、大学生1人 延べ人数10人
■支援内容	「月見団子」作りの際の支援



#### 〈児童の感想〉

- ・ ボランティアの皆さんのおかげで、おいしい団子ができてとてもうれしかった。
- ・ うまくこねられなかったけど、教えてもらったので上手にできるようになった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ どこまで手助けすればよいのか迷ったが、子供たちが自分から進んでやっていたので、見守りながら支援することができた。いい経験ができたと思う。
- ・ 自分の子供だけでなく他の子供たちの様子も知ることができて有意義だった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ ボランティアとして多くの保護者や学生が来てくださったので、子供たちはいきいきと活動し、思ったより主体的に活動できていた。本当に感謝だ。

#### 〈成 果〉

- ・ できるだけ子供が自ら考え、主体的に活動できるようなボランティアの方々の支援になっていたので、自立活動の学習支援として効果的だった。
- ・ 協力されたボランティアの方々にとっても、非常にいい経験になったようだ。

#### 〈課 題〉

- ・ 保護者ボランティアの場合は、我が子への関りが強くなる傾向があるので、特に必要な時だけの支援となるように、事前に十分お願いしておく必要がある。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 地域のボランティアグループの中心だった方や女性学級・成人学級長の呼び掛け等で、ボランティア活動協力者を確実に確保することができている。
- ・ コミュニティ協議会の皆様方の本事業への理解と協力が得られやすい。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 登録者の高齢化が年々進んでいて、活動に参加しにくい状況があるので、保護者や若い世代の地域住民の協力者を新たに発掘していく必要がある。

## 吉田小学校【吉田・本名・本城本部】

### 支援活動例



■活動名	「稲作体験」 植え付けから収穫まで
■活動分類	学習支援（総合的な学習の時間）
■場 所	学校近くの学習田
■学年・人数	全校児童 65人
■期 日	6月12日（月）～1月13日（土）
■ボランティア数	地域住民、保護者 延べ人数51人
■支援内容	田植え及び管理、稲刈り、脱穀、餅つきの作業や準備など



#### 〈児童の感想〉

- ・ 米袋7つ分も収穫できた。大変だったけれどがんばってよかった。
- ・ 自分たちで作ったお米で、お餅をつくのがとっても楽しみだ。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ P T Aの協力があり、スムーズな作業をおこなうことができた。
- ・ 上級生が下級生に教える様子が見られ、充実した異学年交流の機会となった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 子供たちが、はりきって稲刈りをしている姿がとても頼もしくうれしく思った。
- ・ 稲作体験を通して、季節の移り変わりを身近に感じることができた。
- ・ 子供たちや地域の方々、教師や保護者が力を合わせ素晴らしい体験ができた。

#### 〈成 果〉

- ・ 準備から片付けにいたるまで、滞り無く円滑に事故なくおこなうことができた。
- ・ 米づくりを通して、お米に対する興味・関心をもつ子供が増えた。

#### 〈課 題〉

- ・ 脱穀機の調子が悪かったため、メンテナンスが必要だと感じた。
- ・ 係の保護者の負担が偏らないように、係を決めるなどの対策が必要だと感じた。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 植え付けから収穫まで、全校児童に米づくりの苦労や喜びなど体験を通して学習させている。
- ・ 上級生が下級生に教えることを取り入れながら学習体験をさせている。
- ・ それぞれの先生方が、ボランティアの活用に積極的に取り組んでいる。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 各教科・学年等で、さらに工夫したボランティアの活用に取り組んでいきたい。

## 本名小学校【吉田・本名・本城本部】

### 支援活動例

■活動名	いつも「ありがとう」
■活動分類	登下校安全指導
■場 所	通学路
■学年・人数	全校児童
■期 日	4月6日（月）～3月25日（月）
■ボランティア数	地域住民2人、全保護者 延べ人数569人
■支援内容	児童の登下校の安全見守り



#### 〈児童の感想〉

- ・ いつも、安全に渡れるよう見守っていただきありがたい。
- ・ 必ず、「おはよう」「さようなら」とあいさつしてくれるので、笑顔になる。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 毎朝「おはようございます」と元気な声であいさつをしてくれ、元気をもらう。
- ・ 子供とかわす言葉から、楽しい学校生活がうかがえる。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 児童が安全に登下校できていることに感謝している。
- ・ 危険を感じる場所で見守り活動をおこなっていただき、感謝しかありません。

#### 〈成 果〉

- ・ 児童の登下校の様子が把握でき、必要な指導が速やかにおこなうことができる。
- ・ 児童のあいさつがよくなってきた。
- ・ 児童の安全に対する意識やマナーが向上してきた。

#### 〈課 題〉

- ・ 地域の方々も高齢になり、休むことがある。（当然のこと）次に引き継いでくださる方がいらっしゃればありがたい。（後継者の育成）

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 地域の方による登校見守り、全保護者で分担した下校時の安全見守り、月初めの立哨指導など地域の方や保護者が協力し、児童の登下校における安全見守りを実施している。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 登校指導をしてくださる後継者の育成に力を入れる。
- ・ 地域コミュニティ協議会と連携した人材発掘に力を入れる。



## 本城小学校【吉田・本名・本城本部】

### 支援活動例

■活動名	水泳が待ち遠しくなる「プール掃除」
■活動分類	環境整備
■場 所	学校プール
■学年・人数	全校児童13人
■期 日	5月26日（金）
■ボランティア数	地域住民3人、保護者8人 延べ人数22人
■支援内容	プール掃除（小規模校のため保護者や地域住民の支援が必要）



#### 〈児童の感想〉

- ・ 汚れていたプールが、力を合わせてそうじしたらきれいになった。水泳が楽しみ。
- ・ お家の人や地域の方々が手伝ってくれたので、プールがとてもきれいになった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 自分たちもしたプール掃除を思い出しながら子供たちと楽しく作業ができた。
- ・ プールをきれいにすることを目標に、先生と子供たちが取り組む姿に感銘した。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 今までは、保護者の方々の協力できていたが、昨年度より児童が半減したため、今年度から地域の方々にも参加していただき、やっと水泳学習の環境整備をおこなうことができた。

#### 〈成 果〉

- ・ 児童と職員だけでは労力が足りない。地域コミュニティ協議会と連携しながら取り組んだため、ボランティアの方々がきてくれてプール掃除を終えることができた。
- ・ ボランティアの支援があり、児童数の減少分を補うことができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 来年度はさらに児童数の減少が予想され、さらなる地域の協力が必要になる。
- ・ 保護者や地域の協力があつてこそ水泳学習ができることを認識させたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 大きな学校行事だけでなく、日頃の行事でも地域の協力を得ておこなっている。
- ・ 急激な児童の減少に伴い、保護者の減少が学校運営に影響があるので、地域との連携を模索中である。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 今後の授業や学校行事等でのボランティアを募集したいと考えている。

## 中名小学校【中名・瀬々串・一倉本部】

### 支援活動例

■活動名	町たんけん（春・秋）
■活動分類	学習支援（生活科）
■場 所	校区内
■学年・人数	2年 13人
■期 日	5月22日（月）、11月10日（金）
■ボランティア数	地域住民3人 延べ人数12人
■支援内容	グループの引率・見守り



#### 〈児童の感想〉

- ・ 今日、いっしょに町たんけんに行くことができて楽しかった。いろいろな秘密を知ることができてよかった。また、会ったときに話ができたらしい。ありがとうございました。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ あいさつもよくでき、質問もしっかりメモしていた。まわりの様子も観察しながらとても楽しそうだった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ ボランティアの協力で、グループでの町たんけんが実施できた。安全面についても細かい配慮をいただき、ありがたかった。

#### 〈成 果〉

- ・ 訪問事業所を2事業所増やし訪問した。インタビューの内容も幅広くでき事業所や郷土への興味・関心が深まった。また、引率をボランティア以外に特別支援教育支援員も同行し、安全面に配慮され実施できた。

#### 〈課 題〉

- ・ インタビューにタブレットを活用したが、操作に集中して時間不足になる場面があった。今後、時間配分や役割分担等を考慮したい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 本校は地域の多くのボランティア協力を得て、4年生がイモの栽培、5年生が米づくり・もちつき体験、6年生がレタス栽培を実施している。
- ・ 校区内にあるENEOS喜入基地の事業として、「わくわく環境・科学教室」を実施している。ここ数年、コロナの影響で中止だったが昨年度から再開している。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 地域コミュニティ協議会と一層の連携を図り、ボランティアの確保に努めたい。

## 瀬々串小学校【中名・瀬々串・一倉本部】

### 支援活動例

■活動名	絵画指導
■活動分類	学習支援（図画工作科）
■場 所	教室
■学年・人数	1年 15人、2年 13人
■期 日	6月5日（月）
■ボランティア数	地域住民1人 延べ人数2人
■支援内容	絵の構図・絵の具の使い方の説明・補助



#### 〈児童の感想〉

- ・ のぼるさんが、「ちょっとでも、はじめてもいいよ。」と言った。ぼくも、のぼるさんみたいに描こうと思った。ぼくが、描いたのは象さんだ。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 思っていた以上に子供たちの制作意欲、技術は力があつた。素直にアドバイスを聞き入れてもらったのでやりやすかつた。楽しかつた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 「好きな色を使って」「楽しみながら描く」ということを教えてくださった。子供たちが好きな色を使ってのびのび描いていたことが印象的だつた。教え方についても考えさせられることがあり、とてもよい刺激になつた。

#### 〈成 果〉

- ・ 1名のボランティアであつたが、鹿児島弁での親しみやすい説明であつたので子供たちも理解しやすく個性的な作品を多く仕上げる事ができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 2年生は、昨年度に引き続きの絵画教室であつた。各学年の子供たちの発達段階に応じた個別指導について、一層、各担任と連携を図りたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 折り紙遊び、昔遊び、校区歴史巡り、ENEOS科学教室、高齢者との交流会など多分野におけるボランティア事業が特色である。今年は、コロナ禍で中止になっていた郷土料理のそば打ちを地域コミュニティ協議会の協力で実施した。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 学校が新たに必要としている授業についても期待に応えられるように、ボランティアの確保に努めたい。

## 一倉小学校【中名・瀬々串・一倉本部】

### 支援活動例



■活動名	米づくり（田植え・稲刈り・脱穀）
■活動分類	学習支援（総合的な学習の時間）
■場所	地域の方の棚田
■学年・人数	3年～4年 2人
■期 日	6月19日（月）、10月13日（金）・23日（月）
■ボランティア数	地域住民6人 延べ人数28人
■支援内容	苗の植え方・稲刈り・脱穀の仕方の説明、実際の補助

#### 〈児童の感想〉

- ・ 稲刈りでは、稲刈り機が楽しかった。竹に掛けるところが難しかった。また、脱穀機を使うときには、地域の方が「手を切ってしまうから気をつけてね。」と分かりやすく言ってくれた。お米を早く食べたい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 子供たちには米づくりの楽しさだけでなく、食べるまでにはいろいろな苦労があることも知ってほしい。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 田起こしの準備から脱穀まで全ての準備をしていただいた。子供たちには米づくりの大変さも指導したい。子供に温かい声掛けをしていただきありがたかった。

#### 〈成 果〉

- ・ 地域の方々の協力で、最上部の棚田で2人の児童が田植え、稲刈り、脱穀と米作り過程を通して、管理することの大切さを学べた。また、精米した米は、協力をいただいたボランティアの方々に差し上げ感謝の気持ちを伝えた。

#### 〈課 題〉

- ・ 指導してくれる方や参加してくれる方々が高齢になってきているので、連携や情報交換を丁寧にしていく必要がある。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 竹太鼓、カヌー教室、高齢者施設訪問、ボランティア活動など少人数でも多様な活動を実施している。今年は、喜入音頭の練習に地域の方を依頼した。

#### 〈今後の取組〉

- ・ ボランティアが特定の方になっているので、一層のボランティア確保に努めたい。また、事業は分野や手段・方法等を考慮しながら実施していきたい。



## 星峯西小学校【星峯西・星峯東本部】

### 支援活動例

■活動名	持久走記録会試走		
■活動分類	学習支援（体育科）		
■場所	学校周辺		
■学年・人数	全学年 550人		
■期 日	11月21日（火）～12月8日（金）（計14回）		
■ボランティア数	地域住民6人 延べ人数69人		
■支援内容	走行中の安全管理		

#### 〈児童の感想〉

- ・ 安心して走ることができ、応援の声に元気が出た。
- ・ 朝の練習では、いっしょに走ることができて、うれしかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 毎年この時期になると、試走の安全確保のお手伝いで元気をもらっている。
- ・ 校時表が4パターンあるので、確認をしっかりと心掛けて対応した。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 子供たちが走ることに意識が高まり、意欲的に練習することができた。
- ・ 地域の方々の協力は、校時変更等にも対応していただき、安全確保に配慮してもらい、大変ありがたい。

#### 〈成 果〉

- ・ 子供たちの気持ちを盛り上げてくださったり、安全に走れるように見守っていただいたりした。
- ・ 子供たちが持久走記録会の目標を立て、意識を高めることができた。

#### 〈課 題〉

- ・ ボランティアの急な用事で、人数不足となった際の対応が難しい。
- ・ 予定変更の場合の連絡体制を確実にしておく。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 「ふるさと」について、地域住民から学び、自ら調べたり発表したりする3年「昔の星ヶ峯を調べよう」が展開できた。
- ・ 読み聞かせは、打合せとリハーサルを丁寧におこない、充実している。

#### 〈今後の取組〉

- ・ ボランティア登録者が高齢化しているので、後継者発掘が重要である。
- ・ 年間を見通したボランティア活用計画が大切である。

## 星峯東小学校【星峯西・星峯東本部】

### 支援活動例

■活動名	生きものと友だち
■活動分類	学習支援（生活科）
■場所	校区内の公園
■学年・人数	2年 37人
■期 日	9月29日（金）
■ボランティア数	地域住民2人
■支援内容	引率補助と安全確保



#### 〈児童の感想〉

- ・ 地域のおじちゃんとお話できて、楽しかった。
- ・ 虫の捕り方や隠れていそうなところを教えてもらった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 校外に出て、自然と直接触れ合う活動は、大変重要だと思う。
- ・ 低学年であることを考え、気になった安全確保とグループ活動支援に配慮した。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 学校から往復の引率補助では、子供への声掛けがありがたかった。
- ・ 地域ボランティアの方が各グループをみて、ついていってくださったことで、けがもなく生き物探しができた。

#### 〈成 果〉

- ・ 安全に気を付けて、虫探しを実施することができた。
- ・ ふだん関わらない地域の方と交流ができて、つながりが広がった。
- ・ 校内では体験できない生き物探しが、十分にできた。

#### 〈課 題〉

- ・ 聞く態度や集団行動のマナー等について、さらに指導が必要である。
- ・ 校区内で活動に適した場所を事前調査しておく。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 地域住民が、生活科や図工科のボランティア依頼に対し、快く引き受けていただき、子供とともに活動を楽しんでいる。
- ・ 読書旬間では、他の読み聞かせグループの協力を得て推進できた。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 学校との打合せで、より適切な支援の場と方法を協議していく。
- ・ 教育課程編成のなかで、ボランティア活用計画をさらに生かしていく。

## 宮川小学校【宮川・皇徳寺本部】

### 支援活動例

■活動名	農園見学
■活動分類	学習支援（社会科）
■場 所	校区内（野菜農園・みかん農園）
■学年・人数	3年 63人
■期 日	10月26日（木）
■ボランティア数	地域住民5人、保護者9人 延べ人数56人
■支援内容	農園の仕事の説明、農園までの引率補助



#### 〈児童の感想〉

- ・ ビニールハウスで育てられる野菜を初めて見ることができ、よかった。
- ・ みかん園を始めるまでの苦労やみかんが実るまでの工夫を知ることができた。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 団地に住む子供にとって、身近なところで農産物を栽培する人々がいることや団地内の店舗でも販売されていることを知り、良い学習の機会になったと思う。
- ・ 現地まで往復2時間以上の行程を安全に引率することができ安心した。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 地域の農家の方々には毎年献身的に協力していただき、心から感謝したい。
- ・ 保護者の皆さんの引率補助があってこそ実施できる学習だと思う。

#### 〈成 果〉

- ・ 本校では、毎年社会科の学習の一環で「農園見学」を指導計画に位置づけ、高い学習効果をあげている。これは、地元の農家の人々が積極的に受け入れてくれるおかげであり、今後も継続されることを願っている。

#### 〈課 題〉

- ・ 隣接する皇徳寺小校区にはこのような農業関係の学習教材が少ないので、またとない学習素材として情報を伝えていきたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 本校では、社会科・総合的な学習の時間を中心に地域に根差した教育活動が幅広く展開されている。特に、地域有志により結成されている「宮川の子供を育てる会」は学校との緊密な連携を図り、他に類を見ない貢献をされている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 地域住民の高齢化は顕著になっている状況にある。現在のような学校支援のサポート体制をどのように継続していくか、新たな模索を始める時期にある。

## 皇徳寺小学校【宮川・皇徳寺本部】

### 支援活動例

■活動名	校区内探検
■活動分類	学習支援（生活科）
■場 所	校区内（店舗・事業所・中学校）
■学年・人数	2年 49人
■期 日	12月8日（金）
■ボランティア数	保護者13人 延べ人数26人
■支援内容	見学場所までの引率、見学マナー見守り



#### 〈児童の感想〉

- ・ 1学期に探検した場所にもう一度行き、質問したり話を聞いたりすることができたので、詳しく知ることができた。
- ・ 4人グループで探検場所までの道順や時間を考えながら歩いたので、本当に冒険をしている気持ちになった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 2年生の子供が自分たちだけでどれだけできるか心配したが、しっかりと行動していたので、子供たちへのアドバイスは最小限で済んだ。
- ・ 途中、道路工事の場所はルート変更をしたが、無事に引率できよかった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 12グループに分かれての活動なので保護者ボランティアの引率に委ねることにしたが、無事に実施できボランティアの皆さんに感謝している。

#### 〈成 果〉

- ・ 2年生は「生活科（まち探検）」で1・2学期の2回にわたり校区内探検をおこなっている。特に2学期は、1学期に見つけた場所を再度訪問し詳しく調べる活動をするなどダイナミックな学習をおこない、主体的な学習が展開されている。

#### 〈課 題〉

- ・ 活動の特性上、ボランティアの人数確保・訪問場所との打合せ・安全確保上の配慮など、必要かつ十分な計画が必要である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 学校の教職員のボランティア活動に対するニーズは高く、地域住民・保護者ともそれに応えようとする協力体制がある。今年は、ボランティアの不足する活動にはPTA執行部・保体部からも全面的な支援を得ることができた。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 感染症の影響も少なく、今後とも学校と緊密に連携し事業の充実を図りたい。



## 谷山小学校【谷山・錫山本部】

### 支援活動例



■活動名	トントンくぎ打ち コンコンビー玉
■活動分類	学習支援（図画工作科）
■場 所	図工室
■学年・人数	3年 164人
■期 日	11月14日（火）～17日（金）
■ボランティア数	保護者4人、地域住民10人 延べ人数36人
■支援内容	金づちの使い方と釘打ちの安全支援

#### 〈児童の感想〉

- ・ 金づちの扱い方を丁寧に教えてもらい、上手に釘を打つことができてうれしかった。
- ・ どこに釘を打ったら楽しいゲームができるかななどのヒントを教えてもらうことができてよかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 初めて金づちを使う子供が多く、手を打ったりしている子供もいたが、大きなけがや事故がなく終わることができてよかった。
- ・ 出来上がったゲームボードで楽しそうに遊んでいる子供の姿を見て、こちらもうれしくなった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 本授業以前にしていたけがの影響で手が不自由でうまく釘を打てない子供がいたが、ボランティアの方に付いてもらい手伝いをいただいて大変助かった。

#### 〈成 果〉

- ・ 子供たち全員が、思い思いの作品を完成させることができてよかった。

#### 〈課 題〉

- ・ 各学級で作品作りの手順や進め方が違うところもあり、その都度ボランティアへ支援内容の変更を伝える必要があった。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ これまでも大学生にボランティアをしてもらっているが、今年度は新たに留学生にも声掛けをおこない、国際理解の授業への支援をお願いできた。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 本事業への教職員の理解を高めて、ボランティア内容の拡充に取り組みたい。
- ・ ボランティアの新たな登録者確保については継続的に取り組んでいきたい。

## 錫山小中学校【谷山・錫山本部】

### 支援活動例



■活動名	さつまいもの苗植え付けと収穫
■活動分類	学習支援（総合的な学習の時間）
■場所	学校農園
■学年・人数	全児童・生徒（小学生15人・中学生18人）
■期日	5月16日（火）、10月16日（月）
■ボランティア数	地域住民4人 延べ人数16人
■支援内容	さつまいもの苗の植え付けの指導支援 さつまいもの収穫手伝い・補助

#### 〈児童の感想〉

- ・ ボランティアの方たちと苗植えやいもほりができて、楽しく学ぶことができた。
- ・ 土づくりやいもほりは大変だったけど、おいしい焼き芋を食べることができてうれしかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 地域の子供たちと活動することで、子供の成長の様子をみることでうれしい。
- ・ 小学生と中学生が声を掛け合い、協力しながら活動している姿がほほえましく、これが錫山小中学校のよさだとつくづく感じる。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 地域の方たちの力を借りて、子供たちに貴重な体験をさせることができ感謝している。錫山ならではの教育活動として定着している。

#### 〈成果〉

- ・ ボランティアの指導のおかげで、子供たちは農作業体験をスムーズにおこなうことができた。
- ・ 高齢者との触れ合いによって、豊かな心が育っていると感じている。

#### 〈課題〉

- ・ 地域ボランティアの高齢化が進んでいるので、後継者の育成が必要である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 地域一丸となって、学校の行事をはじめ子供たちの活動を温かく見守り支援してもらっている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 学校や地域コミュニティ協議会と連携しながら、ボランティアの新たな人材確保や活動の充実を図っていきたい。

## 東谷山小学校【東谷山・中山本部】

### 支援活動例

■活動名	小物作り
■活動分類	学習支援（家庭科）
■場 所	教室
■学年・人数	5年 84人
■期 日	6月29日（木）～7月12日（水）
■ボランティア数	保護者1人、地域住民9人 延べ人数36人
■支援内容	作品制作への個別支援（縫い方、玉どめの仕方等）



#### 〈児童の感想〉

- ・ 教えてもらったおかげで考えた通りの作品ができた。とてもうれしかった。
- ・ いろいろな縫い方や小物作りのアイデアをいっぱいもらった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 子供たちのアイデアが素晴らしい。フェルトの使用で個性豊かな小物ができてよかった。
- ・ 多くの子供さんと関わり、教えることができて楽しかった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 裁縫が苦手な子や悩んでいる子に積極的に声を掛けていただき、ありがたかった。全員が集中して取り組み、そして多くの事を学べた。

#### 〈成 果〉

- ・ 個々に支援が行き届き、制作が苦手な子供たちも意欲的に取り組めた。多くのアドバイスをもらって個性豊かな小物が完成した。

#### 〈課 題〉

- ・ 2つの教室で実施した。子供たちが机と椅子を持って移動するのは大変だった。
- ・ 裁縫道具や布切れなどの取り扱いに細かい配慮が必要である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 昔遊び（1年）や毛筆指導（3年）が継続的に実施されている。本年度は家庭科の学習で小物作りやエプロン作製（ミシン）への学習支援（5年）をおこなった。

#### 〈今後の取組〉

- ・ コミュニティ協議会等との連携を深め、人材発掘を進めたり、地域の企業等協力的な団体の発掘にも努めたりする。

## 中山小学校【東谷山・中山本部】

### 支援活動例

■活動名	給食着の修繕・補修
■活動分類	環境整備
■場所	家庭科室
■学年・人数	全学年 1471人
■期 日	3月17日（金）・20日（月）
■ボランティア数	保護者1人、地域住民5人 延べ人数24人
■支援内容	給食着の修繕



#### 〈児童の感想〉

- ・ 給食着が修繕されて気持ちよく当番活動ができる。とてもうれしい。
- ・ 私たちのために活動してくださりありがたい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 修繕の内容や方法の説明が的確で、また段取りもよく、仕事がしやすかった。
- ・ 作業は難しくなくて楽しくできた。給食の様子など思い浮かべながら作業した。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 今回初めてボランティアの方々に協力をいただいた。年度末の多忙な時期にがんばっていただき感謝です。
- ・ ゆとりのあるスケジュールで実施してもいいのかなと思った。

#### 〈成 果〉

- ・ これまで春休みに係の職員数人でしていたので大変だった。年度末の職務にゆとりができてありがたい。

#### 〈課 題〉

- ・ 年間を通して計画的にボランティアの依頼をしていく。そして、作業の負担を軽減していく。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 下校見守り活動（1年）、カッターナイフ（2年）や彫刻刀（4年）の使い方の学習支援など、児童の安全面に配慮した活動が継続的に実施されている。本年度はミシン学習（5・6年）への学習支援や給食着の修繕（全）も実施した。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 多くのボランティアを必要とするため保護者の積極的な活用を図るとともに、校区まちづくり協議会等との連携を深め、人材発掘を進めていく。



## 福平小学校【福平・平川本部】

### 支援活動例

■ 活 動 名	動物園探検
■ 活 動 分 類	学習支援（生活科）
■ 場 所	往復路及び平川動物園
■ 学 年 ・ 人 数	1年生 220人
■ 期 日	10月3日（火）
■ ボランティア数	保護者19人 延べ人数95人
■ 支 援 内 容	往復路の安全確認、園内での活動支援



#### 〈児童の感想〉

- ・ 動物のいる場所や看板の文字を教えてもらってうれしかった。
- ・ 足が痛いときに励ましてくれたり、手を引いてもらったりしてうれしかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 子供たちと一緒に動物の観察をして、子供目線の感じ方を聞くことができ新しい発見をさせてもらった。かなりの距離を暑いのに笑顔で歩いて、一生懸命観察プリントに記入する姿に感心した。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ ボランティアの方々が各クラスにいて大変助かった。（動物のいる場所⇒地図の見方、トイレ、けがなどへの対応）

#### 〈成 果〉

- ・ 担当学級が我が子のいる学級でなかったため、子供たちにとって、公平感があった。
- ・ 各クラス3名のボランティアの方がついていたので安全面の声掛けや疲れている子への励ましなど、的確でよかった。

#### 〈課 題〉

- ・ ボランティア同士の事前の打ち合わせで、もう少しお互いを知り合うことや、子供への声掛けの具体的な仕方・留意点等丁寧に説明すべきだった。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 平川動物園を利用した生活科の学習で引率補助、通学路探検、生活科まち探検等安全確保に関する事業が多くなされている。朝の読み聞かせ活動、11月のお話会、手縫支援、ミシン操作支援等、保護者や地域の方が積極的に協力してくれる。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 教職員との連携をさらに図り、ボランティア事業の拡大を図るとともに、広報活動をおこない、ボランティアの確保に努めたい。

## 平川小学校【福平・平川本部】

### 支援活動例

■ 活 動 名	ミシンでソーイング（エプロン）
■ 活 動 分 類	学習支援（家庭科）
■ 場 所	家庭科室
■ 学 年 ・ 人 数	5年生 15人
■ 期 日	10月10日（火）・17日（火）
■ ボランティア数	保護者3名 延べ人数10名
■ 支 援 内 容	ミシンの基本操作方法（上糸・下糸のかけ方、直線縫いなど）



#### 〈児童の感想〉

- ・ 家庭科で地域の方に来てもらい、教えてもらった。布を裁つときも細かい所まで教えてくださったので、分かりやすかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ ミシンの針を怖がっていた子、アイロンを怖がっていた子が2回目の指導の時には前回の怖さがなくなっている様子でスムーズに進む子が多い印象だった。楽しくできた時間だった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 子供たちにとっては、分からないときに、すぐに聞くことができる安心感が大きかった。教師だけでは目が行き届かなかったので大変助かった。

#### 〈成 果〉

- ・ 電動ミシンの基本操作（上糸のかけ方、下糸の巻き方、直線縫い、返し縫い）からエプロン制作（布の断ち方、アイロンのかけ方等、完成するところまで細やかに指導補助をしていただき、全員時間内に完成できた。

#### 〈課 題〉

- ・ 事前にミシンの点検をしておく必要を感じた。家庭科主任が交代しても、夏季休業期間に定期的の実施できるようよう要請したい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ ビワ栽培、海岸清掃・飯盒炊飯活動等、特色ある活動を地域と連携して伝統的に実施している。ボランティア事業として、「おはら節の練習」「校外行事の引率」「ミシン操作支援」「朝の読み聞かせ」などを実施した。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 読み聞かせやミシン操作支援にそれぞれ1名新しい方が応募していただいた。さらにボランティアを確保し、幅広い活動支援ができるようにしたい。

## 紫原小学校【紫原・向陽本部】

### 支援活動例

■活動名	ミシンを使った学習
■活動分類	学習支援（家庭科）
■場 所	家庭科室
■学年・人数	5年 3クラス117人
■期 日	10月11日～20日の6日間
■ボランティア数	地域住民16人
■支援内容	家庭科でのミシンを使ったエプロン作りの支援



#### 〈児童の感想〉

- ・ 失敗した時にボランティアの方に教えてもらいきれいに仕上げられた。
- ・ 細かいところなど、分からないことを教えてもらって感謝している。
- ・ 困った時にすぐに助けてもらえてうれしかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 初心を思い出させてもらった時間だった。子供たちと触れ合えてよかった。
- ・ 子供たちが集中して取り組み、困っている子の手助けもしていて感心した。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 初めてのミシンだったが、子供たちはわくわくして実習に臨めた。
- ・ ボランティアの方々のおかげで細やかな指導ができ、子供にもよい思い出にすることができた。ありがたかった。

#### 〈成 果〉

- ・ 家庭科でのミシン学習は、個々の進度の違いに対応した支援ができた。
- ・ 支援の方と子供とのつながりが深まり、学校への関心も高まった。
- ・ 先生方の指導の一助を担うことができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 事前の業者点検にもかかわらずミシンそのものの故障等が散見される。
- ・ メーカーによる機械の違いによる対応の違いがある。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 校区内にある志學館大学の学生が向陽小・紫原小・紫原中の学習ボランティアとして講座の合間を利用して前期後期に分けて取り組んでいる。
- ・ 地域とのつながりの深い郷土芸能等の保存に向けた活動に取り組んでいる。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 平成27年度から継続されている大学との連携を図っていきたい。
- ・ 地域の活性化にむけた取組の充実を図っていきたい。

## 向陽小学校【紫原・向陽本部】

### 支援活動例

■活動名	朝の読み聞かせ
■活動分類	読み聞かせ
■場所	教室
■学年・人数	1年113人 2年206人
■期日	年間
■ボランティア数	地域住民4人、保護者10人 延べ人数87人
■支援内容	朝の読書の時間に読み聞かせのボランティアの実施



#### 〈児童の感想〉

- ・ 自分で読むより読んでもらうのが好きなので読み聞かせは楽しい。
- ・ 難しい言葉やお話も分かりやすく読んでもらえるので嬉しい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 初めての1年生の読み聞かせ！食い入るように見る子供、思ったことを素直に発する子供と一年生らしい雰囲気の中での読み聞かせだった。お話が好きで聞きたい、見てみたいという様子を感じることでできるよい時間だった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ いろんなジャンルの本を読んでくださるので本と出会えるよい機会だ。
- ・ 子供の保護者だとクラスの実態に合わせて読んでくれるのでありがたい。
- ・ 子供たちが読み聞かせを喜んでいて担任としてもうれしいかぎりだ。

#### 〈成果〉

- ・ 大事な朝の活動の時間に読み聞かせを通して豊かな始まりを提供できた。
- ・ 読み手と子供とのつながりが深まり、学校への関心も高まった。
- ・ 読書活動の一助となっている。

#### 〈課題〉

- ・ 行事の精選により朝の活動の時間の確保がだんだんと難しくなっている。
- ・ 現状では仕事との関連で、読み手の確保が難しくなっている。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 校区内にある志學館大学の学生が向陽小・紫原小・紫原中の学習ボランティアとして講座の合間を利用して前期後期に分けて取り組んでいる。
- ・ 地域とのつながりの深い郷土芸能等の保存に向けた活動に取り組んでいる。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 平成27年度から継続されている大学との連携を図っていきたい。
- ・ 地域の活性化にむけた取組の充実を図っていきたい。



## 吉野小学校【吉野・牟礼岡本部】

### 支援活動例

■活動名	春を探そう「通学路で見つけたよ」
■活動分類	学習支援（生活科）
■場 所	吉野小から御召覧公園
■学年・人数	1年 185人
■期 日	5月24日（水）
■ボランティア数	地域住民5人
■支援内容	安全な道路横断の支援



#### 〈児童の感想〉

- ・ いつも、私たちの命を守ってくれてありがたい。
- ・ 道路の歩き方を教えてくれて、うれしかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 事前指導もあって、みんな、きまりを守って安全に行動できていた。
- ・ 久しぶりに学校で元気な子供たちの声を聞いた。車の多い町で危険個所が多かった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 今年もお世話になった。子供たちは安心して学習することができた。子供たちは、声を掛けていただいて、大変喜んでいました。

#### 〈成 果〉

- ・ 支援者の声掛けを通じて、子供たちは通学路を正しく通行することができた。
- ・ 地域の方々の存在が自分たちの安全を守っていることを知り、尊敬の念を抱くとともに、安全に対する意識の高揚が図られた。

#### 〈課 題〉

- ・ 教育課程の関係で、実施が暑い時期で熱中症等の心配もある。ボランティアの方々が高齢であることを考えると、実施時期を考慮する必要がある。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 学期1回、ボランティアだよりを発行し、地域町内会を通じて、地域や保護者に配付すると共に、ボランティアだよりを学校・公民館・吉野支所に掲示し、ボランティア事業の広報に努めている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 校区の方々に、学校支援ボランティア事業を知ってもらい、新しいボランティアの方を発掘していきたい。（PTAや校区コミュニティ協議会との連携）

## 牟礼岡小学校【吉野・牟礼岡本部】

### 支援活動例

■活動名	昔の牟礼岡と昔の道具しらべ
■活動分類	学習支援（社会科）
■場所	3年生教室・郷土資料室
■学年・人数	3年 10人
■期 日	2月9日（木）
■ボランティア数	地域住民2人
■支援内容	牟礼岡の歴史と昔の道具の使い方支援



#### 〈児童の感想〉

- ・ 18年前に風車が完成したことや、昔は馬が500頭いたと分かってよかった。
- ・ ぼくが分からない道具がいっぱいあってすごかった。昔の写真はよく分かった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ みんなよく聞いて、かねて思っていた疑問も質問してくれて、よかった。
- ・ 牟礼岡の歴史を熱心に聞いてくれうれしかった。昔の道具は理解が難しいようだった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 牟礼岡の昔については、初めて知ることばかりで驚いた。
- ・ 昔の道具について名前や使い方を詳しく説明していただき、よく分かった。

#### 〈成 果〉

- ・ 牟礼岡の歴史や地名の由来を知り、自分の住む地域への理解が深まった。
- ・ 昔の道具を知ることで、今の生活についても振り返るよい機会となった。

#### 〈課 題〉

- ・ 今回初めて、「牟礼岡の歴史」について話をしていただいたが、郷土教育としてしっかりと社会科学習に位置付ける必要がある。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 学期1回、ボランティアだよりを発行し、地域町内会を通じて、地域や保護者に配付すると共に、ボランティアだよりを学校・公民館・吉野支所に掲示し、ボランティア事業の広報に努めている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 校区の方々に、学校支援ボランティア事業を知ってもらい、新しいボランティアの方を発掘していきたい。（PTAや校区コミュニティ協議会との連携）

## 坂元小学校【坂元・坂元台本部】

### 支援活動例

■活動名	昔の遊びを楽しもう
■活動分類	学習支援（生活科）
■場 所	体育館
■学年・人数	1年 38人
■期 日	11月8日（水）
■ボランティア数	地域住民12人、保護者2人
■支援内容	昔の遊び道具を使った遊び



#### 〈児童の感想〉

- ・ 優しく教えてくれたので、できるようになった。またやりたい。
- ・ 上手にできるようになったら、褒めてもらえた。もっとやりたい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ できるようになろうとがんばる姿がとてもかわいく、元気をもらった。
- ・ 昔遊んでいたことを忘れかけていたので、今回懐かしく思い出すことができた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 子供たちは普段できない体験をし、充実した時間を過ごせたようだった。
- ・ 手の使い方やコツなどを一人一人に優しく丁寧に教えてくださり、初めて成功したと喜んでいる子供がたくさんおり、ありがたく思った。

#### 〈成 果〉

- ・ 地域の方々に遊び道具の使い方のコツやルールを教えてもらったり、思い出話を話していただいたりしたことにより、地域の方への尊敬や親愛の念を培えた。
- ・ 子供たちが遊びを楽しむことにより、昔ながらの遊びへの興味や関心を持った。

#### 〈課 題〉

- ・ 1群に3種の遊びがあり、3群を班ごとにローテーションで回って全ての遊びを楽しむには時間が足りなかったため、遊びの精選が必要である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ ボランティア活動の写真を校区公民館等に掲示し、広報している。
- ・ ミシン操作補助や校外学習の引率補助等のボランティア活動要請があったときは、広報とボランティア募集を兼ねて学年の保護者に文書を配布している。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 既存の校区内の団体への広報を進め、学校支援ボランティア事業と連携して、より充実した活動になるようにしていきたい。

## 坂元台小学校【坂元・坂元台本部】

### 支援活動例

■活動名	朝の読み聞かせ
■活動分類	学習支援（読み聞かせ）
■場 所	各教室
■学年・人数	全学年 419人
■期 日	木曜日（年間14回）
■ボランティア数	地域住民5人、保護者8人 延べ人数68人
■支援内容	本の読み聞かせ



#### 〈児童の感想〉

- ・ 読み聞かせは、楽しい。次はいつ来てくれるのかなあ。
- ・ 絵本だけでなく、紙芝居や指遊び、手遊びなどあってとってもおもしろい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 本に対して感想を抱いてくれて、しっかりと自分の心に落とし込んでいるんだなあと読み終えてから感心した。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 読み聞かせの好きな子が多く、楽しい時間になっている。
- ・ 読み聞かせの時間は、子供たちの感性が刺激され、心が豊かに育まれるひとときになっている。

#### 〈成 果〉

- ・ ボランティアが、子供たちに感じ取ったり受け止めたりして欲しいという思いを担任もよく汲んで、お互いがよりよい時間にしていこうと努めている。
- ・ 活動後のボランティアの振り返りの時間が、相互の向上への刺激になっている。

#### 〈課 題〉

- ・ ボランティアも担任も慌ただしい時間帯のため、引き継ぎの時間がなかったり、ずれてしまったりするため、活動をスムーズに始められるように努めたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 読み聞かせグループ「ちいさいおうち」のメンバー（保護者）と地域のボランティアが一緒になってローテーション表を作り、活動している。
- ・ 全校児童を対象に、読書月間に「スペシャルお話会」を実施している。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 読み聞かせ以外でも、地域の団体と協力してできる学校支援ボランティア活動を増やしていきたい。



# 名山小学校【名山・松原本部】

## 支援活動例

■活動名	城山登山競走大会
■活動分類	学習支援（体育科）
■場 所	城山登山道
■学年・人数	全校 342人
■期 日	12月1日（金）
■ボランティア数	保護者23人、地域住民2人
■支援内容	行き帰りの安全見守り 競走大会途中の安全見守りと応援



### 〈児童の感想〉

- ・ 小学校最後の城山登山競走大会。試走の時よりもさらに多くの方の見守りと応援があり、ゴールまでがんばれた。順位もよかったし、いい思い出になった

### 〈ボランティアの感想〉

- ・ それぞれの目標に向かい精一杯がんばって走っている姿を近くで見ることができて感動した。
- ・ ボランティアとして初めて参加した。子供たちを温かく見守る多くの方の存在があることに改めて気付かされた。今回の参加で誇らしい気持ちになった。

### 〈教職員の感想〉

- ・ 行き帰りの安全見守り、走路各地点での安全見守りや救護等、役割分担がしっかりされていた。特に、看護師資格を持つ方のサポートは、とても心強かった。

### 〈成 果〉

- ・ 今年度は名山小応援団の方々にも支援していただき、より多くの目で見守ることができ、最後までカー杯走っている子供の姿を多く見ることもできた。
- ・ 昨年以上のボランティアの協力で、事故なく安全に円滑に活動できた。

### 〈課 題〉

- ・ ゴール地点での体調不良の児童への対応について、コーディネーターを交え、養護教諭とボランティアと細かな打合せをおこなう必要がある。

## 本部の取組

### 〈特色ある取組〉

- ・ 今年度も学校周辺の歴史ある名所や公共施設、城山を活用した特色ある活動が展開された。そして新たな事業も増えた。保護者も地域住民も学校教育活動への協力心や意識が高く、支援の輪がさらに広がっている。

### 〈今後の取組〉

- ・ 校外学習における安全見守りが主である。昨年までおこなってきた1年生への朝の読み聞かせ、習字や個に応じた指導の補助等、教科における支援拡充に努めていきたい。

## 松原小学校【名山・松原本部】

### 支援活動例



■活動名	ナップサックづくり
■活動分類	学習支援（家庭科）
■場 所	6年生教室
■学年・人数	6年 39人
■期 日	5月9日（火）・11日（木）
■ボランティア数	保護者5人、地域住民3人 延べ人数20人
■支援内容	ミシンの基本的な操作補助、ナップサックづくりの補助

#### 〈児童の感想〉

- ・ 両端の「コ」の字の部分を縫うのが難しかったが、丁寧に教えていただき、きれいな縫い目で丈夫に仕上がった。これから大事に使っていきたい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 個人のペースは人それぞれ違うので、焦らずよく考えて縫うように声掛けした。
- ・ 少しずつナップサックの形ができてくると笑顔が増えうれしそうだった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ ボランティアの方々が補助してくださらなかったら、個人差の大きいこの活動は設定時間内に終わることはできなかったと思う。作る過程を個に応じて考えさせながら丁寧に教えてくださり、子供たちも勉強になったようだ。

#### 〈成 果〉

- ・ ボランティアの方々による事前のミシン点検や簡単な修理、担任との綿密な打合せをすることで、スムーズに操作活動に入ることができた。
- ・ ボランティアが個に応じた丁寧な支援やアドバイスをすることで、子供たちには安心感が生まれ、各人が構想していたナップサックを完成させることができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 今後もスムーズに支援がおこなわれるように、事後のアンケートを基に、事前のミシン点検や担任とボランティアとの綿密な打合せをおこなっていきたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 「歯と口の健康教室」や「就学時健康診断」等毎年継続しておこなわれている。登録者が少ない中、多くの方が要請に快く応じ複数回支援をいただいている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 新規登録者が少ないのが大きな課題である。募集チラシの配布や校内掲示をはじめ、担任との連携や現ボランティアの方の口伝えによるボランティアの楽しさやよさを知ってもらい、低学年の保護者を中心に新規登録者の拡大に努めたい。

## 西陵小学校【西陵・西田本部】

### 支援活動例



■活動名	新1年生グループ下校指導支援
■活動分類	登下校安全指導
■場所	通学路
■学年・人数	1年 108人
■期 日	4月7日(金)・10日(月)・11日(火)
■ボランティア数	地域住民3人、保護者5人 延べ人数14人
■支援内容	新入学児童の下校の安全確保

#### 〈児童の感想〉

- ・ 学校から家まで遠くて、ランドセルやバッグも重く歩くのがきつかった。
- ・ みんなと一緒に帰ることができてうれしかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 通学路の交通安全上で気を付ける場所など、実際に歩きながら教えることができてよかった。
- ・ 迎えに来ている家族の人からお礼やねぎらいの言葉があり、うれしかった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ ボランティアの方々が子供たちと一緒に歩きながら指導補助をしていただけるので大変助かっている。

#### 〈成 果〉

- ・ 1年生の入学間もない時期に安全な登下校できるように、児童一人一人に自分の家から学校までの通学路をしっかりと覚えさせることができた。
- ・ 交通事故もなく安全に下校ができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 新年度早々のため事前打合せの時間が取りにくいことがある。前年度末から先生方との引継ぎや打合せ等をしっかりおこなっておく必要がある。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 保護者の中には仕事を持ちながらボランティア登録をいただいている方も多く、支援要請など早めに連絡を取り合うことで、勤務を調整して支援に参加してもらっている方も多い。

#### 〈今後の取組〉

- ・ ボランティアの新規登録者や、子供が卒業した後もボランティア活動を継続してくださる支援者を増やしていきたい。

## 西田小学校【西陵・西田本部】

### 支援活動例



■活動名	読み聞かせ
■活動分類	学習支援（読み聞かせ）
■場所	1、3、4年生の各教室
■学年・人数	1年101人、3年100人、4年81人
■期日	6月28日（水）、9月27日（水）、11月8日（水）
■ボランティア数	地域住民3人、保護者5人 延べ人数14人
■支援内容	朝読書の読み聞かせ

#### 〈児童の感想〉

- ・ おもしろく読んでくれるので、読み聞かせの時間は楽しい。また来てほしい。
- ・ 知っている話も、ボランティアの人に読んでもらえるととても夢中になる。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 小道具を使ったり書画カメラを利用したりして読み聞かせをしているが、子供たちが喜んでくれて、こちらもうれしくなる。
- ・ 子供たちが集中して真剣に聞いてくれるので、いつもやりがいがある。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 子供たちが楽しそうに聞き入っている様子を見てみると、ボランティアをお願いしてよかったと思う。
- ・ 朝のあわただしい時間にご支援いただき、とてもありがたく感謝している。

#### 〈成果〉

- ・ 子供たちとボランティアの方々とのよい触れ合いの機会になっている。
- ・ 図書室にある本を読み聞かせる方もあり、子供たちの図書室への興味関心を高める機会にもなっている。

#### 〈課題〉

- ・ 読み聞かせをしてくださるの方々をもっと開拓する必要がある。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 1年生の昔の遊びを通じた体験交流は、地域の高齢者クラブから創作活動も取り入れていただき、発展性のある遊び体験となっている。
- ・ 校外学習の引率補助や見守りは、保護者のボランティア登録者が増えている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ ボランティアの新規登録者や、子供が卒業した後もボランティア活動を継続してくださる支援者を増やしていきたい。



## 松元小学校【松元・東昌本部】

### 支援活動例



■活動名	収穫した芋でねったぼを作ろう！
■活動分類	学習支援（総合的な学習の時間）
■場所	家庭科室
■学年・人数	4年 69人
■期 日	12月8日（金）・12日（火）
■ボランティア数	地域住民3人、保護者1人 延べ人数7人
■支援内容	事前の芋・餅仕込及び調理中の安全見守り



#### 〈児童の感想〉

- ・ ねったぼ作りを通して、地域の方々やみんなと仲が深まったなと思った。
- ・ ボランティアの皆さんが朝早くから材料を切ったり水につけたりしてくださったおかげで、最高のねったぼを作ることができた。
- ・ 芋や餅をつくところが楽しかった。ぜひ冬休みに家族と一緒に作りたい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 自分たちで収穫した芋で郷土菓子作りにチャレンジしてくれたことがうれしい。
- ・ 蒸さずに煮る方法でねったぼを作るのは初めての経験だったので楽しかった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 初めての試みだったが、郷土菓子に触れるよい機会となった。
- ・ 支援ボランティアの方々の準備のおかげで、安心してねったぼ作りができた。

#### 〈成 果〉

- ・ 土づくりに始まり、芋の苗植え・草刈り・芋ほり・活用と、一連の流れで今回の郷土菓子作りを実施できたことが、児童の「学び」として大きかった。
- ・ 芋を使った様々な料理や菓子を家でも作りたいという児童の声が多くあった。

#### 〈課 題〉

- ・ ブロック餅が「だま」になって残ってしまった。安全面からも、より細かく切るかスライスするかすればよかった。飲み物持参の呼び掛けが必要である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 福山美土里保全隊や松元校区まちづくり協議会の方々を中心に、学校と一緒にあって、児童・地域住民の食農体験や地域の伝統文化継承に力を入れている。
- ・ 保護者が、学習時の安全見守りボランティアとして積極的に関わっている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 「総合的な学習の時間」や家庭科以外の学習支援について、可能性を探り、支援が広がるよう、地域・教職員へのアプローチをおこないたい。

## 東昌小学校【松元・東昌本部】

### 支援活動例



■活動名	伝えよう東昌のこと鹿児島のこと
■活動分類	学習支援（総合的な学習の時間）
■場所	5・6年教室
■学年・人数	5年～6年 17人
■期日	7月8日（土）
■ボランティア数	地域住民（棒踊り保存会会員）2人
■支援内容	児童の棒踊りに関する調べ学習への指導助言・歴史等説明

#### 〈児童の感想〉

- ・ 歌の意味やリズムがよく分かった。ネットや資料では分からなかったことが明らかになり、保存会の方々の熱い思いが伝わってきた。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ ふるさとの歴史のことを自分たちなりに一生懸命調べていたことに感心した。
- ・ どの資料かの確認をしてほしいが、たくさん質問する姿は実に頼もしかった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 子供たちの疑問が生の声で解決できたことに感謝したい。この学習をきっかけに今年の棒踊り参加を決めた子も数人いた。ますますふるさとに関心と誇りをもつ子供が増えそうだ。

#### 〈成果〉

- ・ これまでも、保存会の方々による踊りの継承は続いてきたが、今回初めて子供たちの調べ学習への指導助言があったことで、指導者・子供たち双方の「学び」を生かした意義深い継承となり、郷土愛が育まれた。

#### 〈課題〉

- ・ 調べる文献は複数用意されていたが、記述に少しずつ違いがあり、伝統は時代とともに変化することがあることを理解させる必要があった。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 小規模校ならではのよさや強みをいかし、地域と共に進む学校である。安全見守り、学習環境整備、お茶づくりやお茶音頭・棒踊りの伝承、より深く地域を知る町たんけんなど、地域住民は、学校への協力を惜しまない。

#### 〈今後の取組〉

- ・ ボランティアの高齢化が課題である。後継者育成を見据え、PTAとの連携を深めていきたい。

## 甲東中学校【山下・城南本部】

### 支援活動例



■活動名	朝のあいさつ運動
■活動分類	登下校安全指導
■場所	甲東中学校の正門
■学年・人数	全校生徒
■期日	毎週月曜日
■ボランティア数	地域住民1人 延べ人数30人
■支援内容	学校正門での登校してくる生徒へのあいさつ

#### 〈生徒の感想〉

- ・ 朝のあいさつは、してもされてもとても気持ちがいいものだ。一日の始まりに気持ちのよいあいさつをされると、一日を楽しく過ごすことができる。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 自分が卒業した中学校の生徒さんとあいさつを交わすことで、私も一日を楽しく過ごすことができる。生徒の皆さんから元気をいただくことができるので、これからも続けていきたいと思っている。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 毎週月曜日を中心にしてくださるあいさつ運動だが、生徒や職員そして地域の方々へもあいさつ運動の輪が広がっているような気がして、感謝している。

#### 〈成果〉

- ・ 生徒の登校時間に合わせたのあいさつ運動を推進してきた。徐々に生徒たちの方から朝のあいさつや会釈をしてくれるようになってきたように感じている。

#### 〈課題〉

- ・ 現在は、あいさつ運動のみであるが、様々な機会をとらえて学校の管理職の先生との事前打合せなどをおこない、他の領域でのボランティア活動を実施できるような取組を進めていきたい。(奉仕活動的な分野等から)

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ ボランティアをしていただいている方とできるだけ一緒に参加しようと思うが、今年度はなかなかであった。あいさつ運動に参加した時は、学校の先生方とも今後の活動等についての情報交換等をおこなうことができた。

#### 〈今後の取組〉

- ・ あいさつ運動にとどまらず、ほかの分野へのボランティア活動を広げていく取組を推進していくことが重要である。

## 天保山中学校【山下・城南本部】

### 支援活動例

■活動名	手縫いによるホック付け等
■活動分類	学習支援（家庭科）
■場 所	被服室
■学年・人数	1年1組～3組 計125人
■期 日	10月20日（金）・27日（金）
■ボランティア数	保護者14人、地域外1人 延べ人数47人
■支援内容	手縫いのホック付けやスナックボタン付けの個別支援



#### 〈生徒の感想〉

- ・ 玉結びや玉どめなどのやり方を忘れていたので、ボランティアの方に教えてもらって、その後の作業がスムーズにできるようになった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ いつもは落ち着きのない子供さんでも、教えたら一生懸命真面目に取り組んでくれた。普段の授業でも、やり方によってはとても真面目に取り組むのではないかと思った。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 多くの方がボランティアに参加してくださったことで、生徒も積極的に質問したり、進んで作業に取り組んだりすることができた。ありがとうございました。

#### 〈成 果〉

- ・ なかなか質問できない生徒にも、積極的に話し掛けていただいたことで、ほとんどの生徒が時間内に、その日の作業内容を終わらせることができた。
- ・ 昨年度よりも多くの方がボランティアとして参加され、充実した学習になった。

#### 〈課 題〉

- ・ 中学校は教科担任制であり、専門教科についてはとても自信をもっておられ、なかなかボランティアの要請が上がってこない状況である。何とかしたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ ボランティアをしていただいた方に、お礼状や生徒の感想等をお届けし、支援活動したことを喜んでいただいた。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 特に技能教科の先生方のボランティア要請が、今後出てくるように学校側との話し合いの際に、具体的に説明等をおこなっていきたい。



## 鴨池中学校【中郡・鴨池本部】

### 支援活動例



■活動名	英語の授業
■活動分類	学習支援（英語）
■場所	各教室
■学年・人数	2年～3年 295人
■期 日	5月24日（水）～12月5日（火）
■ボランティア数	大学生3人、地域住民1人 延べ人数14人
■支援内容	個別支援

#### 〈生徒の感想〉

- ・ 手を挙げなくても、手が止まったらボランティアから声をかけてくれたり、丁寧に説明してくれたりしたので助かった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 生徒にヒントを与えたとき、生徒がうれしそうにうなずいてくれたのを見るとやりがいを感じた。また、どの場面で困っているのかを把握することもできた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 同じボランティアの方が来てくださるので声掛けも増え、生徒も積極的に質問するようになった。また、添削などは一人でするよりも多くの生徒に目が届きやすくなった。

#### 〈成 果〉

- ・ 英語の授業に多くの支援要請を受けてはいるものの、人数不足でなかなか対応できなかった。しかし、地域の方にも協力をいただいて支援をおこなうことができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 学生ボランティアの人数が少なくなっている。専門教科の支援者を確保するのは難しいが、学校から要請をいただいているので、応えていけるよう人材確保に力を入れていきたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 中学校の協力を得て、新たに中学校専門の支援者を確保することができた。
- ・ 長年、中学校の清掃作業とあいさつ運動を毎朝おこなってきた方にボランティアとして登録していただけた。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 専門教科の支援ができる人材を確保するとともに、学校行事などでも支援要請をしていただけるよう学校に働き掛けていきたい。

## 明和中学校【明和・田上本部】

### 支援活動例

■活動名	小物作りサポート
■活動分類	学習支援（家庭科）
■場 所	家庭科室
■学年・人数	1年 61人 3年 66人
■期 日	11月1日（水）・2日（木）
■ボランティア数	保護者9人 延べ人数9人
■支援内容	3年（布の絵本作り）1年（ランチョンマット作り）支援



#### 〈生徒の感想〉

- ・ とても親切に教えてもらい楽しかった。
- ・ 家庭科は苦手意識があったが、ボランティアの方々に教えてもらい好きになった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 中学生ということで始めは戸惑いもあったが、熱心に取り組んでくれてうれしかった。
- ・ 普段から顔なじみの生徒もおり、いっしょに活動できて元気をもらった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 苦手な分野において一人の指導は難しい。支援してもらい、大変助かった。

#### 〈成 果〉

- ・ 生徒が分からない、困っているといった場面を解消してもらい、やる気、達成感につながったと思う。
- ・ 毎年、実施することで学校、コーディネーター、ボランティアとの連携の体制がとれつつある。

#### 〈課 題〉

- ・ 2年連続の取組であるが、教育課程への位置づけが必要である。
- ・ 小学校に比べ、ボランティアの登録者数が少ない。会員の拡大が求められる。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 一小一中で小学校から継続してボランティアに協力してくれる保護者がおり、生徒との信頼関係が築かれている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 家庭科だけでなく、調理実習、キャリア教育、英語指導等専門的な見識や技能を有している保護者や地域住民も多い。人材の発掘と活用に今後も努めたい。

## 和田中学校【和田・錦江台本部】

### 支援活動例

■活動名	定期テスト等下校時見守り活動
■活動分類	登下校安全指導
■場所	校区内
■学年・人数	全学年 775人
■期 日	6月6日間、10月2日間、11月3日間
■ボランティア数	地域住民148人
■支援内容	下校時の安全指導、あいさつ運動



#### 〈生徒の感想〉

- ・ 地域の皆さんが私たちを見守ってくださるので、安心して下校できる。
- ・ 下校を見守ってくれる皆さんに感謝している。あいさつもしたいと思う。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 子供たちがあいさつをよくしてくれる。とても気持ちがよい。
- ・ これからもできるだけ参加して、子供たちをしっかりと見守りたいと思う。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 各地域コミュニティ協議会・団体・地域の皆様のご協力に感謝している。
- ・ 生徒の下校、不審者への対応、あいさつ運動など充実した見守り活動となっている。

#### 〈成 果〉

- ・ 不審者への対策がとられ、地域の方々を知るよい機会となっている。生徒からあいさつをするようになってきた。
- ・ 学校と地域が連携した見守り活動が実施されている。

#### 〈課 題〉

- ・ 生徒の下校時の様子、不審者情報、見守り活動後の連絡など、学校と地域団体との連携をさらに深める。

## 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 毎年、家庭科において裁縫・ミシン・調理実習など、学校支援ボランティアがおこなわれている。
- ・ 本年度から、地域コミュニティ協議会等の協力を得ながら、定期テスト等の際、下校時見守り活動を実施することができた。今後、継続していきたい。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 保護者・地域住民・大学生への広報活動をおこない、人材確保に努める。

## 桜島中学校【桜洲・東桜島・桜峰・黒神本部】

### 支援活動例

■活動名	観光ボランティアガイド
■活動分類	学習支援（総合的な学習の時間）
■場 所	体育館
■学年・人数	3年 15人
■期 日	5月10日（水）
■ボランティア数	地域住民3人
■支援内容	観光ボランティアガイドの事前練習



#### 〈生徒の感想〉

- ・ 練習はとても楽しく勉強になった。アイスブレイクという言葉は印象に残った。初対面での緊張をほぐしていくのが大切だ。この経験を生かして成功させたい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 今回の経験が桜島のよさを思い出すことに繋がると期待している。
- ・ 桜島を案内するという取り組みは、生徒たちが地元を誇りを持つと同時に、観光客には桜島の人々の温かさを感じてもらえると思う。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 様々な視点からアドバイスをいただき非常によい経験になった。また、生徒の励みになるような声掛けをいただき、ありがたかった。今回の活動は、程よい緊張感の中でおこなうことができ、本番に向けてのよいプレテストになった。

#### 〈成 果〉

- ・ 初対面の人に声を掛けるのは緊張を伴うが、事前に観光客役のボランティア3人と練習したことで、生徒たちは緊張せずに観光客に接することができた。

#### 〈課 題〉

- ・ いろいろなタイプのお客がいると思われる。生徒が適切な対応が取れるか不安なところはまだある。多くの経験を積ませたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 高校入試模擬面接は継続して実施している。また、地域住民の協力を得て合同運動会の会場準備のための除草をおこなっている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 今後、観光ボランティアガイドの事前練習に外国人役のボランティアを加えたり、生徒に参考になる情報を示したりして学習が深まるように協力していきたい。



## 東桜島中学校【桜洲・東桜島・桜峰・黒神本部】

### 支援活動例

■活動名	高校入試模擬面接
■活動分類	学習支援（総合的な学習の時間）
■場 所	多目的教室
■学年・人数	3年 10人
■期 日	1月11日（水）
■ボランティア数	地域住民4人
■支援内容	面接の仕方の支援



#### 〈生徒の感想〉

- ・ 4人の面接官の先生が来てくださり、面接がおこなわれた。予想もしていなかった質問があり戸惑った。それでも、はっきりとすることができたのでよかった。
- ・ 最初はとても緊張したけど、話しているうちにリラックスできた。本番では、もう少しスムーズに話せるようにしたい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 子供たちの真剣な姿に接することができてよかった。夢をかなえてほしい。
- ・ 学校の手助けになること、特に子供の健全育成に係る事にはこれからも積極的に参加していきたい。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 本番に近い緊張した状況の下で生徒たちが自分の思いをはっきり伝える経験ができたことは非常にありがたい。ボランティアの方々に感謝したい。

#### 〈成 果〉

- ・ ボランティアは、生徒たちがしっかりしていると感心していた。生徒は、自信を深めるとともに、地域住民が応援しているという思いを持つことができた。

#### 〈課 題〉

- ・ 生徒の中には途中で言葉が詰まってしまう子もいるので、そのような場合の対応について十分に事前の打ち合わせをしておく必要がある。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉


- ・ まだ事業数は少ないが、高校入試模擬面接や登校安全指導、小・中・地域合同の運動会準備は継続して実施している。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 桜島の特産物、防災、観光などの学習をする場合、地域住民の力を借りることがあると思われるので、今後、新規事業の実施に向けて学校と連携していきたい。

## 黒神中学校【桜洲・東桜島・桜峰・黒神本部】

### 支援活動例

■活動名	先輩に学ぶ	
■活動分類	学習支援（総合的な学習の時間）	
■場 所	音楽室	
■学年・人数	2年 1人	
■期 日	2月10日（金）	
■ボランティア数	地域住民2人	
■支援内容	経験談の発表	

#### 〈生徒の感想〉

- ・ 自分が保育士や看護師になろうと思った動機や自分の夢の実現に向けてどのようなことをがんばってきたのか具体的に聞くことができ、とても参考になった。先輩に倣って私も自分の夢を実現させたい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 自分の経験が少しでも後輩に役立つのであればうれしい。夢の実現に向けて、これからもがんばってほしい。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 2人の先輩がお忙しい中、時間をつくって貴重な体験談を話してくださり、本人にとって参考になったと思う。地域住民が14人も参加して下さった。地域の方々に感謝したい。

#### 〈成 果〉

- ・ 黒神中学校の先輩で島内の保育園に勤務する保育士と県外に勤務する看護師がその職を選んだきっかけ、夢実現への努力など経験談を話すことで、生徒に具体的に方策が伝わり、充実した学習がなされた。

#### 〈課 題〉

- ・ 小規模校のために、同年代の生徒と意見を交わすことが難しい。今回のように比較的年齢の近い人と意見交換できる機会を増やす必要がある。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 椿の実学習や運動会の準備、環境整備など地域と一体となった教育活動が進められている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 生徒数1名の極小規模校であるので、学習時における多様な意見・考え方が得られるような支援のあり方を学校と連携して進めていきたい。

## 甲南中学校【荒田・八幡本部】

### 支援活動例



■活動名	読み聞かせ
■活動分類	学習支援（読み聞かせ）
■場所	各教室
■学年・人数	1年～3年 372人
■期 日	通年（15分活動9回）（50分活動3回） 計12回
■ボランティア数	地域住民6人 延べ人数72人
■支援内容	学級単位で読み聞かせ

#### 〈生徒の感想〉

- ・ 本を読むのが苦手なので、読み聞かせは興味をもてるし、おもしろい。
- ・ 同じ本をみんなで聞くので、後で本の内容についていろいろ話せて楽しい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 心静かに聞いてくれる子供たちと、大事な時間を提供して下さる学校に感謝している。幼き日にかえってゆったりと楽しんでもくれるとうれしい。何より彼らの未来が輝けることを願ってやまない。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 読み方が素敵で、ほのぼのとした雰囲気をつくってくださり、子供たちも集中して聞いている。発達段階もあり、恥ずかしそうにしている生徒もいるが、大多数はうれしそうで、楽しみにしている。

#### 〈成 果〉

- ・ 落ち着いた雰囲気の中で心豊かに一日をスタートできる。情緒豊かになる。

#### 〈課 題〉

- ・ 同じ時間に全クラスに本を準備する難しさがある。
- ・ 中学生の発達段階、興味関心、季節、テーマ等を考慮した選書に努めているが、難しい面もある。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 「せんだんの木」の皆様に、工夫を凝らした、慈愛溢れる読み聞かせをしていただいている。
- ・ 年間計画を立て、教育課程に位置付けて活動している。


#### 〈今後の取組〉

- ・ 今後も継続できるように、ボランティアの負担軽減（人員増・選書等）を検討していきたい。

## 南中学校【宇宿・南本部】

### 支援活動例

■活動名	保育実習
■活動分類	学習支援（家庭科）
■場所	太陽の子幼稚園
■学年・人数	3年 133人
■期 日	10月2日（月）・11日（水）
■ボランティア数	保護者1人、地域住民7人 延べ人数8人
■支援内容	学校と実習場所との安全歩行指導、見守り活動



#### 〈生徒の感想〉

- ・ 登校時の安全指導に立ってくださっている方が協力してくださった。地域の方といろいろ話すことができた。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 普段は接触することの少ない中学生と一緒に歩いたり、活動する様子を見たりできたのは思いのほか楽しかった。自分のできる範囲で協力していきたい。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 学校から実習場所である幼稚園までは交通量の多い道路を横断しなければならないため、担任一人では負担に感じていたが、ボランティアとして協力してくださった方々のお陰で安心・安全に活動することができた。

#### 〈成 果〉

- ・ 見守り支援や校内の環境整備など、保護者や地域住民にボランティアとして協力してほしいと要請があり、学校側からの意識も高まりつつある。

#### 〈課 題〉

- ・ ボランティア登録者の支援したい内容には学習支援に関するものがあるが、学校側から要請がないのが残念である。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 生徒の登校時には地域住民や保護者が学校周辺の交差点や横断歩道に立ち、安全に登校できるよう協力してくれている。

#### 〈今後の取組〉


- ・ 学校や校区コミュニティ協議会との連携を図りながら、ボランティア募集及び登録者を増やす手立てを進めていきたい。



## 城西中学校【原良・草牟田本部】

### 支援活動例



■活動名	エプロン製作（裁縫・ミシン）	
■活動分類	学習支援（家庭科）	
■場 所	家庭科室・調理室	
■学年・人数	1年 240人	
■期 日	9月12日（火）～10月31日（火）（計8回）	
■ボランティア数	地域住民8人 延べ人数43人	
■支援内容	「裁縫・ミシン操作」の学習補助支援	

#### 〈児童の感想〉

- ・ ポケットのしつけで三角縫いのところを丁寧に教えてくださり上手に縫えた。
- ・ ミシンを正しく使うことができた。教科書には載っていないことを知ることができた。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 男子生徒もアドバイスをするときれいに縫っていくので感心した。少しでも担任の先生の支援ができ、楽しく授業に参加できてよかった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 初めて支援をいただき、子供たちと今まで以上に向き合い、より細かい指導（支援）をおこなうことができた。支援の先生方の対応を学ぶことができた。

#### 〈成 果〉

- ・ 1クラス40人前後の子供を裁縫とミシンに分け、進度の状況に応じてボランティア支援を割り振り、作業をスムーズに進めることができ、完成度も上がった。

#### 〈課 題〉

- ・ 足踏み電動ミシンのためポケットを縫い付ける際の力加減が難しく時間がかかった。2時間続きの時間確保の調整が難しく、学級の進度に差が生じた。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 地域住民による支援として、今年度初めて家庭科「裁縫・ミシン操作」、総合「ふるさと鹿児島：小松帯刀邸の説明」をおこなった。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 教職員へボランティア事業の報告と今後の支援内容の検討を推進していきたい。3学期の音楽科「箏の演奏体験」の支援計画を検討していきたい。
- ・ 支援内容に応じた新規登録者の募集を実施していきたい。

## 伊敷中学校【玉江・犬迫本部】

### 支援活動例

■活動名	朝の読み聞かせ
■活動分類	学習支援（読み聞かせ）
■場 所	各教室
■学年・人数	1年221人、2年241人、3年230人
■期 日	年6回（7/6、7/13、10/19、12/7、2/8、3/7）
■ボランティア数	毎回6人 延べ人数36人
■支援内容	読み聞かせ、本の紹介



#### 〈生徒の感想〉

- ・ 「気付く」というテーマに沿って、読み聞かせや本の紹介をしてもらい、自分のこれからの生き方や考え方のよい参考になった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ いつも気持ちよいあいさつや心温まる板書など、読み聞かせが気持ちよく実施できている。
- ・ 読み聞かせ後の読書談義は、今後の自分の読み聞かせの参考になっている。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ ただ読み聞かせをおこなうだけでなく、他の本の紹介や自分の考え方まで話してくださるので、生徒も真剣になって耳を傾けている。

#### 〈成 果〉

- ・ 実際読み聞かせで読んだ本や紹介した本に興味を持ち、図書室等で借りる生徒がいる。
- ・ 毎回、落ち着いた雰囲気の中で読み聞かせがおこなわれ、生徒も真剣に読み聞かせに聞き入っている。毎回、読み聞かせ後の拍手もありがたい。

#### 〈課 題〉

- ・ 読み聞かせ会員の増員を図っていきたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 「気付く」をテーマに、年間を通して、本の選書や他の本の紹介を実施している。読み聞かせの後の校長室や図書室での読書談義は、今後の読み聞かせの参考になっている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 朝の読み聞かせ以外の分野で、支援可能な領域について、中学校と連携しながら、活動を広げていきたい。

## 谷山中学校【谷山・錫山本部】

### 支援活動例



■活動名	朝の読み聞かせ
■活動分類	学習支援（読み聞かせ）
■場 所	教室
■学年・人数	全学年 996人
■期 日	6月・11月・2月（15分活動） 8日間
■ボランティア数	保護者4人、地域住民11人 延べ人数69人
■支援内容	学期毎に決めたテーマに関する読み聞かせ

#### 〈生徒の感想〉

- ・ 朝の読み聞かせがある日が楽しみだ。読み聞かせを聞くのはとても楽しくあっという間に時間が過ぎてしまう。次回の読み聞かせも楽しみだ。
- ・ ボランティアさんの声がきれいでとても聞き取りやすかった。久しぶりの読み聞かせは、受験生にとってよい気分転換になる楽しい時間だ。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 継続することで子供たちとの信頼関係を築けている。校外で出会った子供に「この前はありがとうございました。」と声を掛けられることもあり、地域の交流の大切さを感じる。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 中学生になると読書の機会が減っている子供もいるが、そのような中で誰かに読み聞かせてもらうことはとても貴重な時間になっている。

#### 〈成 果〉

- ・ 以前読んだことのある物語でも、成長してから改めて読むと新しい気付きがあるのではないかと思う。生徒たちも楽しみにしているので今後も継続したい。

#### 〈課 題〉

- ・ 読み聞かせグループの現役世代会員が少なく、ボランティアがOBやOGの参加で成り立っている。保護者にも読み聞かせの魅力を発信していきたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉


- ・ 中学校のサポーターとして、あいさつ運動などに地域コミュニティ協議会や民生委員の協力を得て活動へ参加してもらっている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 全教職員へ本事業の周知を図り、支援要請の内容を拡充していきたい。
- ・ 学校や保護者、地域コミュニティ協議会へ対して、あらゆる機会を設けて本事業の広報をおこない、周知に努めていきたい。

## 福平中学校【福平・平川本部】

### 支援活動例

■ 活 動 名	定植作業	
■ 活 動 分 類	環境整備	
■ 場 所	校門前（花壇等）	
■ 学 年 ・ 人 数	全学年 508人	
■ 期 日	12月6日（水）	
■ ボランティア数	地域住民2人	
■ 支 援 内 容	花壇への定植作業と追肥作業	

#### 〈生徒の感想〉

- ・ 地域の方々がわたしたちの学校のために、新年を気持ちよく迎えられるようにと、校門前花壇と大きな花鉢に苗の定植作業をしてくださったと聞いた。忙しい12月なのにありがたいと思った。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 準備がよくて、土がホクホクしていて、とても植えやすかった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 例年卒業式用の花の苗の仮植作業をしていただいていたが、今年は、校門前を整備していただいた。中学校に協力してくれるボランティアの方がいらっしゃる事がうれしい。

#### 〈成 果〉

- ・ 事前に用務主事としっかり打合せができて、実施につながったので、今後も連携を密にして継続できるようにしたい。

#### 〈課 題〉

- ・ 以前面接指導のボランティア事業ができていたが、コロナ禍で中断してしまい、再開の目途がたたない状況が続いているので、環境整備以外の事業ができるように学校側としっかりと連携が図れるようにする必要がある。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 環境整備やあいさつ運動・剣道部の指導補助に以前から地域人材の活用がなされており、PTAや地域とよく連携している。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 環境整備以外のボランティア事業ができていないので充実を図りたい。
- ・ 以前、面接指導の事業もできていたが、コロナ禍でできなくなったので、再開できるように働き掛けをしていきたい。



## 紫原中学校【紫原・向陽本部】

### 支援活動例

■活動名	学生による学習支援
■活動分類	学習支援（各教科）
■場 所	教 室
■学年・人数	各学年数名
■期 日	11月～1月
■ボランティア数	大学生9人 延べ人数69人
■支援内容	各教科学習での支援



#### 〈生徒の感想〉

- ・ 学習支援のボランティアの先生から進路のこと等を教えてもらった。3年生になったら、学校の出席日数を意識しながらがんばりたいと思う。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 入試問題を前にした時の感想は、やはり中学生らしい反応だった。しかし、それでも問題に向き合い、集中して取り組む姿は、教えている側の自分たちも学ばなければならない姿勢だと感じた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 保健室登校の生徒と関わっていただいたり、教材づくりのお手伝いをしていただいたりした。忙しい時期だったのでありがたかった。

#### 〈成 果〉

- ・ わずかな力ではあるが、不登校等の児童生徒への寄り添いができた。
- ・ 教員をめざす学生は、学校現場の様子を体験することができた。
- ・ 学習支援に対する学生への教職員の認識が生まれつつある。

#### 〈課 題〉

- ・ 学生は講座の合間を縫って、ボランティアとして参加するので時間の確保が難しい。
- ・ 年度によって参加学生の多寡があり、支援の時間も様々になる。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 校区内にある志學館大学の学生が向陽小・紫原小・紫原中の学習ボランティアとして講座の合間を利用して前期後期に分けて取り組んでいる。
- ・ 地域とのつながりの深い郷土芸能等の保存に向けた活動に取り組んでいる。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 平成27年度から継続されている大学との連携を図っていきたい。
- ・ 地域の活性化にむけた取組の充実を図っていきたい。

## 吉野中学校【吉野・牟礼岡本部】

### 支援活動例

■活動名	本と声の間・にじいろの時間
■活動分類	部活動
■場所	吉野中図書室 吉野小教室
■学年・人数	中学1・2年生放送部員6人、小学生75人
■期日	7月21日(金)、12月26日(火)
■ボランティア数	読み聞かせグループ会員2人、中学生6人
■支援内容	・中学生に対する読み聞かせの技法伝授 ・中学生による小学生への読み聞かせ



#### 〈生徒の感想〉

- ・自分の知らないことや気付かないことをたくさん教えてもらえてよかった。
- ・いろいろな工夫をしているなんて分からなかった。貴重な体験ができた。
- ・本に感情移入できた。小学生が集中して楽しめるような読み方がしたい。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・放送部員は、読み方がとても上手で、こちらが勉強になった。
- ・さすが放送部と音読が上手で聞き入ってしまい、あらためて勉強になった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・たくさんのコツを教えていただいて、勉強になった。充実した時間だったので継続していきたい。

#### 〈成果〉

- ・支援者から読み聞かせ指導を受けた放送部員が吉野小学校読み聞かせの会「にじ色の時間」で、小学生相手に上手に読み聞かせをおこなうことができた。
- ・小学生は、身近な中学生のお話を真剣に聞き入りお話の世界に浸っていた。

#### 〈課題〉

- ・中学生の参加ということで、期日の設定や練習時間など調整が難しく、関係者との連携が欠かせない。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・月の半分ほど、期日を決めて生徒の下校指導ボランティアを実施している。青パトでの巡回や歩いての巡視などをおこない、学校と連携して下校状況での生徒指導的な課題解決にも取り組んでいる。

#### 〈今後の取組〉

- ・校区の方々に、学校支援ボランティア事業を知ってもらい、新しいボランティアの方を発掘していきたい。(PTAや校区コミュニティ協議会との連携)

## 坂元中学校【坂元・坂元台本部】

### 支援活動例



■活動名	朝のあいさつ、安全見守り
■活動分類	登下校安全指導
■場所	通学路
■学年・人数	全学年
■期日	第2土曜日、平日（通年）
■ボランティア数	地域住民5人、保護者1人 延べ人数226人
■支援内容	通学路上での生徒へのあいさつ、安全見守り



#### 〈生徒の感想〉

- ・ 顔見知りのボランティアの方が立っていると、ホッと安心した気持ちになる。
- ・ 地域の方とあいさつや話をすると、笑顔になり明るい気持ちで登校できる。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 思春期の生徒たちが、笑顔であいさつを返してくれるとうれしくなる。
- ・ 「私が卒業するまでは、立っていてね。」と言われるとやめられなくなる。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 第2土曜日の生徒の登校時間帯は、学校周辺の規制が解除されて車の進入があるが、ボランティアの方が立ってくださるので、生徒が安全に登校できありがたい。
- ・ ボランティアの方が立ってくださるのは、不審者対策にもなり感謝している。

#### 〈成果〉

- ・ あいさつや見守り活動が、生徒と地域の大人との交流の機会になっている。
- ・ ボランティアが立つことにより、学校周辺の通学路に進入する車が減り、生徒の安心安全につながっている。

#### 〈課題〉

- ・ 生徒の通学時間は、通勤時間帯と重なり車の往来が多いので、学校周辺のできるだけ多くの交差点で対応できるように努めたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 生徒へのあいさつと安全見守りだけでなく、隣接する小学校の児童へのあいさつと安全見守りも同時におこなっている。
- ・ 民生委員及び元民生委員と協力して、あいさつ・見守り活動を実施している。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 学校支援ボランティア活動を活性化していくためには、より多くのボランティアが必要になるので、校区内の団体との連携を一層図っていきたい。

## 長田中学校【名山・松原本部】

### 支援活動例



■活動名	幼児との触れ合い体験
■活動分類	学習支援（家庭科）
■場所	同胞保育園
■学年・人数	3年 106人
■期 日	10月10日（火）・11日（水）・12日（木）
■ボランティア数	保護者6人、地域住民3人 延べ人数22人
■支援内容	幼児との触れ合い活動の見守りと触れ合い方の支援

#### 〈生徒の感想〉

- ・ 園児との関わり方で迷っている時、声の掛け方や触れ合いの仕方を具体的に優しく教えていただき、安心して楽しく触れ合うことができ充実した体験活動になった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 幼児との触れ合いについて中学生と話ができる貴重な機会となった。
- ・ 実際に幼児と触れ合う学習は時間的に短いかもしれないが、とても意義深くこれからの人生にとっても大切だと思う。これからもこの体験学習の継続を願う。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 行き帰りの安全見守り、保育園内での移動案内や幼児との接し方等、多面にわたっての温かく思いやり溢れるサポート無くては難しかったと実感している。

#### 〈成 果〉

- ・ 色々な場面で支援してもらい多くの気づきがあり充実した活動ができたようだ。
- ・ 弱い者を守ろうとする姿を見たり、幼児を可愛いと思う優しい心の声を聞けたりしてうれしく思うとともに、長田中の生徒の素晴らしさを改めて感じたようだ。

#### 〈課 題〉

- ・ 限られた時間（10分で移動）での各年齢層の幼児との触れ合いだったので、少しバタバタし時間が足りなかったように感じた。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 小学校から引き続き登録する方が多い。支援依頼に対し多くの方が快く積極的に対応してくれる。保護者も地域住民も中学校への期待や思いが強いことを感じる

#### 〈今後の取組〉

- ・ 今年度新しい分野で支援活動が実施された。さらに他教科の学習支援まで内容を広げられたらと思う。まずは全校でできる読み聞かせ等を実施し、教職員にボランティアの目的やよさを知ってもらう機会をつくることができればと願う。



## 西陵中学校【西陵・西田本部】

### 支援活動例

■活動名	清掃支援
■活動分類	環境整備
■場所	校庭
■学年・人数	1年 133人
■期 日	9月11日(月)
■ボランティア数	地域住民2人
■支援内容	校庭の清掃、雑草の片付け



#### 〈生徒の感想〉

- ・ 校庭の環境整備をしていただきとても助かった。すがすがしい気持ちで体育大会を迎えることができそうだ。
- ・ 普段できない所をしていただき大変助かりありがたかった。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 植え込みの隅や固定物のある所は、生徒たちでは大変だろうと思った。
- ・ 自分の子供が卒業した学校の役に立つことができてよかった。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ 生徒会の朝の自主活動だけでは行き届かない場所も多かったので助かった。
- ・ 体育大会前のなかなか校庭掃除の時間が取れないときだったので、今回のボランティアの協力はとても助かった。

#### 〈成 果〉

- ・ 体育大会前の校庭がとてもきれいになった。
- ・ 教職員、生徒、ボランティアが共に活動することを通して、学校と地域のつながりが深まった。

#### 〈課 題〉

- ・ 学校支援ボランティアの方々との連携をさらに深めるとともに、教育活動の中に計画的に取り入れ、学期に1回程度は実施していきたい。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 学校支援ボランティア事業としての西陵中での清掃支援は、日頃の掃除で行き届かない箇所を集中的におこない、生徒や教職員の皆さんに喜んでもらっている。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 昨年からは環境整備でのボランティア支援を始めたところであるが、今後は他の領域でも支援要請に応えられるよう、支援者を増やしていきたい。

## 松元中学校【松元・東昌本部】

### 支援活動例

■活動名	幼稚園での保育実習引率等補助
■活動分類	学習支援（家庭科）
■場 所	学校から幼稚園までの道路、保育室、園庭
■学年・人数	3年 120人
■期 日	10月18日（水）・19日（木）・20日（金）
■ボランティア数	地域住民4人
■支援内容	学校から幼稚園までの往復引率補助及び活動中の安全見守り



#### 〈生徒の感想〉

- ・ ボランティアの方々がいてくださったおかげで、幼稚園までのよく知らない道も、安全かつ安心して通ることができた。
- ・ 見守りがあったので、園児と思い切り外で走り回ることができた。

#### 〈ボランティアの感想〉

- ・ 交流の際の生徒たちの園児に向ける優しいまなざしに心洗われる思いだった。
- ・ 園児とどう接してよいか戸惑っている生徒に、安心させる声掛けができた。

#### 〈教職員の感想〉

- ・ これまで、引率時の安全確保が課題だったため、今回ボランティアの方々の協力を得たことで、狭い道や交通量の多い場所でも安心して通行できてよかった。

#### 〈成 果〉

- ・ 学校運営協議会の中で、今回のボランティア活用事業の紹介があり、教職員の意識向上だけでなく、地域の方々への周知をおこなうことができた。
- ・ 生徒一人一人の手作り絵本を見て、支援者の生徒理解が深まった。

#### 〈課 題〉

- ・ 特別に支援を要する生徒について、事前にコーディネーターが把握しておくことで支援者の見守りの幅が広がったと思われる。

### 本部の取組

#### 〈特色ある取組〉

- ・ 第二土曜日の「登校指導」や定期的な「本の読み聞かせ」などで、学校支援ボランティアを積極的に活用している。

#### 〈今後の取組〉

- ・ 今回の保育実習時の活用の成果をもとに、他教科でも活用の可能性を探り、教育課程への「ポ」の表記を再度お願いした。ひとつでも増えることを期待したい。

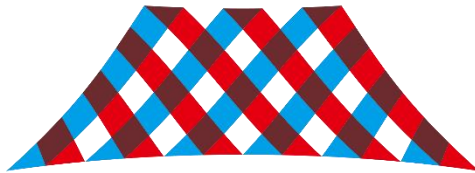
# 令和5年度 各学校支援地域本部連絡先

山下・城南本部	080-6449-8865
中郡・鴨池本部	080-6449-8866
西紫原・広木本部	080-6449-8867
明和・田上本部	080-6449-8868
和田・錦江台本部	080-6449-8870
大明丘・吉野東本部	080-6449-8872
西伊敷・皆与志本部	080-6449-8873
武岡・武岡台本部	080-6449-8874
桜洲・東桜島・桜峰・黒神本部	080-6449-8875
宮・川上本部	080-6449-8876
喜入・前之浜・生見本部	080-6449-8877
春山・石谷本部	080-6449-8878
郡山・南方・花尾本部	080-6449-8879
清和・西谷山本部	080-6449-8869
桜丘西・桜丘東本部	080-6449-8871
大龍・清水本部	080-6459-8538
荒田・八幡本部	080-6459-8539
宇宿・南本部	080-6459-8540
原良・草牟田本部	080-6459-8541
玉江・犬迫本部	080-6459-8542
伊敷・小山田本部	080-6459-8543
伊敷台・花野本部	080-6459-8544
武・中洲本部	080-6459-8545
吉田・本名・本城本部	080-6459-8546
中名・瀬々串・一倉本部	080-6459-8547
星峯西・星峯東本部	080-6459-8548
宮川・皇徳寺本部	080-6459-8549
谷山・錫山本部	080-5805-6685
東谷山・中山本部	080-5805-6686
福平・平川本部	080-5805-6687
紫原・向陽本部	080-5805-6688
吉野・牟礼岡本部	080-5805-6689
坂元・坂元台本部	080-5807-8262
名山・松原本部	080-5807-8263
西陵・西田本部	080-5807-8264
松元・東昌本部	080-5807-8265



〈地域本部  
開設時間〉  
平日(月～金)のう  
ち4日  
9時～16時

あなたとわくわく



**マグマシティ**  
鹿児島市

〈発行元〉

鹿児島市教育委員会生涯学習課

〒890-0054

鹿児島市荒田一丁目4番1号

TEL 099-813-0851